

市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事

図 面 リ ス ト								
図 面 番 号	図 面 名 称	縮 尺（A 1 版）	図 面 番 号	図 面 名 称	縮 尺（A 1 版）	図 面 番 号	図 面 名 称	縮 尺（A 1 版）
[建築意匠図]			[建築構造図]			E－0 6	電気設備工事 〔増築〕1 階電灯設備平面図、〔既設〕1 階電灯設備平面図	1/100 1/150
A－0 1	建築工事特記仕様書（1）	――	S－0 1	構造概要書、特記仕様書	――	E－0 7	電気設備工事 〔増築〕1 階防災照明平面図	1/100
A－0 2	建築工事特記仕様書（2）	――	S－0 2	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）	――	E－0 8	電気設備工事 〔増築〕1 階コンセント設備平面図、屋外現況配管図	1/100
A－0 3	建築工事特記仕様書（3）、面積表	1/100	S－0 3	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）	――	E－0 9	電気設備工事 〔増築〕1 階トイレ呼出設備、監視カメラ設備、拡声設備平面図	1/100
A－0 4	配置図、仮設計画図、付近見取図	1/500 1/2,500	S－0 4	鉄骨工作標準図（1）	――	E－1 0	電気設備工事 〔増築〕1 階構内交換機設備平面図、〔増築〕1 階構内情報網設備平面図	1/100
A－0 5	外部仕上表、内部仕上表	――	S－0 5	鉄骨工作標準図（2）	――	E－1 1	電気設備工事 弱電設備 1 階平面図（全体）	1/150
A－0 6	[全体] 1 階平面図	1/350	S－0 6	ベースバック柱脚工法設計・施工標準図	――	E－1 2	電気設備工事 〔増築〕1 階自動火災報知設備平面図	1/100
A－0 7	[増築] 1 階平面図	1/100	S－0 7	Q Lデッキ合成スラブ設計・施工標準	――	E－1 3	電気設備工事 〔増築〕1 階機械警備用空配管設備平面図	1/100
A－0 8	[増築]屋根伏図、〔増築〕天井伏図	1/100	S－0 8	ダイヤレンNS根設計・施工標準仕様書	――			
A－0 9	[増築]立面図、〔増築〕断面図	1/100	S－0 9	OSリング工法設計施工標準図	――			
A－1 0	[増築]矩計図（1）	1/30	S－1 0	土質柱状図	1/100	[機械設備図]		
A－1 1	[増築]矩計図（2）、既設本館棟（放射線科）西側立面図	1/30 1/50	S－1 1	伏図	1/100	M－0 1	機械設備工事 特記仕様書	――
A－1 2	[増築] 1 階平面詳細図、〔既設解体〕1 階平面詳細図	1/50	S－1 2	軸組図	1/100	M－0 2	機械設備工事 給排水衛生設備 機器リスト、配置図	1/500
A－1 3	[増築]展開図（1）	1/50	S－1 3	部材リスト（1）	1/30	M－0 3	機械設備工事 給排水衛生設備 衛生器具、柵リスト、平面詳細図（改修図）	1/50
A－1 4	[増築]展開図（2）、部分詳細図	1/50 1/10 1/5 1/3	S－1 4	部材リスト（2）	1/30	M－0 4	機械設備工事 スプリンクラー設備 系統図（改修図）	――
A－1 5	部分詳細図、サイン詳細図	1/20、1/10、1/5、1/3	S－1 5	架構詳細図	1/30	M－0 5	機械設備工事 スプリンクラー設備 全体平面図（現況・撤去図、改修図）	1/150
A－1 6	E X P－J 金物詳細図	1/20				M－0 6	機械設備工事 スプリンクラー設備 平面図（改修図）	1/100
A－1 7	建具工事特記仕様書、建具案内図	――				M－0 7	機械設備工事 医療ガス設備 特記仕様書、平面図（改修図）	1/100
A－1 8	[新設]建具リスト、〔撤去〕建具リスト	1/50	[電気設備図]			M－0 8	機械設備工事 空調調和設備 全体平面図（現況・撤去図、改修図）	1/150
A－1 9	建具詳細図（1）	1/20	E－0 1	電気設備工事 特記仕様書	――	M－0 9	機械設備工事 空調調和設備 機器リスト、平面図（改修図）	1/100
A－2 0	建具詳細図（2）	1/20	E－0 2	電気設備工事 配置図、仮設計画図	1/500	M－1 0	機械設備工事 換気設備 機器リスト、平面図（改修図）	1/100
A－2 1	家具詳細図	1/50、1/20	E－0 3	電気設備工事 防火区画貫通措置参考図、埋設標示要項、地中埋設配管施工参考図	――			
A－2 2	[改修]外構図、〔既設解体〕外構図	1/100	E－0 4	電気設備工事 〔増築〕1 階電灯動力幹線設備平面図、電灯動力端子盤、結線図参考図	1/100			
A－2 3	外構詳細図	1/20	E－0 5	電気設備工事 〔増築〕1 階空調動力・換気100V電源設備平面図	1/100			

（ 6 2 枚 表紙共）

発注者 市 立 長 浜 病 院
設計者 株式会社 水原建築設計事務所

[illegible]

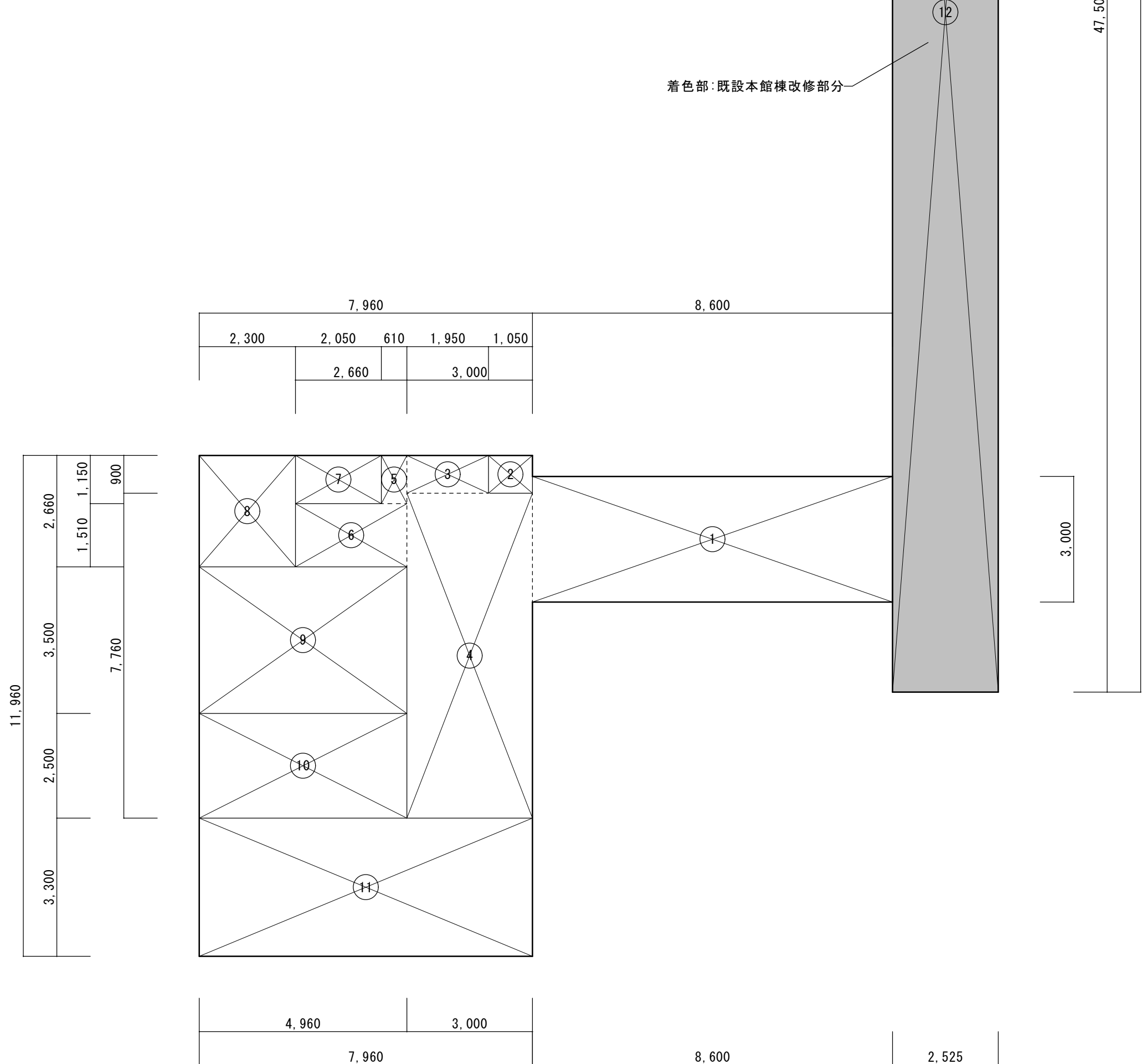
舗装工事	22	・ 舗石舗装 基盤の種類 ※ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装 種 類 9 真砂土舗装 形状寸法 10 路面表層用資材 品 質 J I S K 5 6 6 5 による。 ※3種1号 ・ 色 ・ 寸法 (mm) ※ 150 ・ 100 ・ 50 厚さ (mm) ※ 1 ・ 0 施工 ※ 溶融式 (11) 緑 土 等 (12) 砂 利 散 (13) そ の 他 ○ 片面歩道境界ブロックA型 ○ 地先境界ブロックB型 形状寸法 ○ 図示 工事で破損した横内側の道路は完全補修を行う	(22. 2. 9) (22. 8. 3) (22. 10. 2)		
	23	1 植栽基礎設置工法 種 別 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 2 植込み用土 ※ 寄 土 ・ 現場発生の良い土 3 支柱 材 質 ※ 加圧式腐蝕処理丸太 ・ 竹 形 状 ・ 鳥居型、ハツ掛型・ 布掛け型・ 三脚型・ 四脚型・ ワイヤ掛け型・ 地下埋設型 4 枯樹根等木の処置 ※ 引渡しの日から1年 ・ 引渡しの日から 年 5 芝 張り 種 別 ※ こういざい ・ 野芝 6 樹根処理 樹根ごと、に2割以上設置すること。 材質・寸法 ※ ABS樹根 150×100×10 多色印刷 7 芝 方式 8 壁土緑化 ・ 目地張 ・ 土壌改良 9 人 工 芝 10 土壌改良材 材質・タイルコン (クリン系) バイタル系 mm 施工: 施工場所: ・ 有機質系 ・ 無機質系 ・ 高分子系 ・ 土壌条件を十分に考慮のこと	(23. 2. 2) ・ (表23-2-2) (23. 2. 3) (23. 3. 2) (23. 3. 4) ・ (23. 3. 6) ・ (23. 4. 7) (23. 4. 2)		
	24	1 視覚障害者用床タイル ・ 屋内用 材質 ・ 塩化ビニル ・ レジンコンクリート ・ タイル ・ 寸法 ※ 3 0 0 (mm) × 3 0 0 (mm) 厚さ (mm) : 2 0 ・ 屋外用 材質 ・ レジンコンクリート ・ タイル ・ 溶融式 寸法 ※ 3 0 0 (mm) × 3 0 0 (mm) 厚さ (mm) : 3 0 2 鏡 枠 ・ なし 厚さ ※ 5 mm 3 手摺 材 質 ・ ステンレス製 ○ 樹脂抗菌被覆 (芯材: アルミ) 木目調 ・ 木製 (ブラケットステンレス) 4 補助手摺 材 質 ・ ステンレス製 ○ 樹脂抗菌被覆 (芯材: ステンレス) 木目調 ・ 木製 (ブラケットステンレス) 5 点字標示 材 質 ・ V U樹脂インク点字加工 ・ 透明磁ビーズ又はタイルシースト 6 給食台内蔵 7 案内図解 8 進路取手 レバーハンドルを原則とする。 9 点字板 材質 ・ アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 真鍮製 ・ ナイロン製			
	ユニバーサルデザイン工事				
解体工事	25	① 一般共通事項 ② 保 険 等 ③ 近隣住民説明 ④ 事前調査 ⑤ 近隣対応について ⑥ 仮設工事等 ⑦ 公害・安全対策 ⑧ 取り壊しの記録 ⑨ 関係法令の遵守 ⑩ 緊急時の対策 ⑪ 騒音振動の防止 ⑫ その他の注意事項	本工事は、工事請負契約及び約款を遵守し、本特記仕様書、図面により完全施工すること。 受注者は、工事の内容に応じた建設工事保険等を付するものとする。 受注者は、工事の完了後、監督職員と協議の上、地元自治会、近隣住民等に対して「工事のお知らせ」等を配布し、周知するとともに、工事説明に出席すること。 着工に先立ち調査を行い、施工計画書を作成して監督職員に提出し、協議を行うこと。 施工計画書は、解体共通仕様書に基づき作成すること。また、産業廃棄物の搬出搬送経路図、運搬車両ナンバー一覧を添付すること。 技術者は、別途通達工事がある場合、その施工者と綿密な連絡をとり、全工事支障がないよう施工のこと。 受注者は、工事の着手前及び完了後に、図示部分の近隣家屋・工作物等の綿密な調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認し、記録すること。 万一、損傷等が生じた場合は、受注者の責任において現状に復旧すること。また、受注者らから必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物についても同様とする。 なお、家屋調査については、家屋調査士を有する業者へ依頼し、詳細に調査を実施すること。 受注者は、工事期間中、近隣施設及び近隣自治会との調整を随時行うこと。 近隣に対する工事騒音、臭気が発生する工事(工事着手日、搬入ルート)は、監督職員に事前報告をし、近隣への告知等の対応を行うこと。 仮囲いは、図示によるほか、安全確保として仮設計画書等の資料を立案し、監督職員・担当課と協議の上、承諾を得て、必要な部分に随時設けること。 敷地周囲の指定場所に、周辺住民に工事進捗状況を周知する工程看板を設置すること。 重機及び廃棄物運搬車の搬入経路は、しっかり養生を行うこと。また、搬出時に思いや、道路等に損傷を与えたり汚した場合、受注者の責任において現状復旧すること。また、処分場までの道路を撮影すること。 工事着手前・当該施設及び近隣の状況を調査し、公害並びに安全対策を工事完了時まで講じること。また、土曜日、日曜日、祝日の工事作業は、原則として禁止すること。 工事関係車両の出入り通については、危険防止に努めるとともに、出入口及び必要箇所、必ず安全監視員を配置すること。 産業廃棄物及び産業廃棄物以外の廃棄物は、搬出場所を定め、産業廃棄物管理票(マニフェスト)のA票、B票、D票、E票の写しを添えて提出すること。 工事完了後は、取壊し前、取壊し中、取壊し後を撮影する。 受注者は、工事に伴う道路占用許可、公害(騒音・粉塵)対策に係る申請書関係法令に照らし合わせ、必要な手続を行い工事施工のこと。 工事着手に先立ち、建築基準法第15条第1項の規定による建築物除去届、建築リサイクル法の届け及び工事に関する一切の届出を、所轄官庁に提出すること。 工事施工中、周辺道路、工作物、農地には、工事にによる支障をきたさぬよう十分に配慮すること。また、事前事後の調査(写真撮影)を行い、不備があった場合は、速実に復旧すること。 工事施工中、敷地内への清掃、除雪等、環境美化に努力すること。 工事施工中、現場より発生する建設産業廃棄物は、関係法規を遵守し、適正処理を行うこと。 敷地周囲の既設管路については、清掃後レベル確認を行うこと。 工区域内地の中地埋設管(給水、排水、ガス等)については、解体を除き監督職員の指示によりプラグ止め処置をし、原則として全て撤去とする。給水管、汚水排水管、ガス管等の撤去についても、申請書及び必要な諸手続を含め本工事とする。 図面記載数量は、参考数量を示すものである。工事着手前に調査を行い現場の状況を十分に把握すること。 敷地内関係機材、有線機、N T T 配線及び引込配線メーカの撤去に伴う申請については、各関係機関と協議の上申請業務及び必要な諸費用を含め本工事とする。 本工事に伴い、解体建築物と指示のある建築物については、内部の備品、機械類を含め処分を行うこと。 上記において、発生する電気リサイクル法(特定家電品機械再商品可法化)におけるリサイクル料金は別途とすること。 解体に先立ち、P C B を使用している部品の有無を調査し、結果を報告すること。 P C B を使用した部品については、監督職員の指示に従い、指定された場所に搬出すること。 緊急時の連絡体制は、必ず現場事務所を設置し、監督職員に提出すること。 自然災害(地震等)・火災、燃料の流出、掘削面の崩壊、足場からの転落 事故(運搬事故) ・ 人身事故、車両事故、乗客の飛出 事故(作業事故) ・ 車両同士との接触、重機の転倒、巻き込まれ、掘削面の崩壊、転落 事故(施設事故) ・ 停電、電線・電話線の切断、解体建築物の倒壊 その他異常(周辺環境事故) ・ 現場周辺への廃棄物漏洩 低騒音型・低振動型建設機械指定事項に基づき、指定された建設機械を使用すること。 特別管理廃棄物及び特別な建設創産物について、調査を行い適正に処理すること。 消火栓を火気を使用する場合は、火の粉等が飛散しないよう対策を講じるとともに、火気を使用する付近に消火器を準備すること。 工事現場の整理整頓を行い、事故、有害物の漏洩しないよう現場管理を行うこと。 解体材を敷地内において焼却したり埋設することは、一切認めない。また、ガラスは、破片を抜き取り、特に注意すること。 既設施設部分で、本工事に影響のある部分は、全て解体撤去処分とする。更けりは、原則として、全てダイヤモンドカッター切りによるものとする。 解体に伴う仮囲い、養生等は、受注者の責任において設置、粉塵が発生しないよう十分配慮すること。		
		・ 特別管理産業廃棄物			
		種 別	分析調査	保管、処分	備考
		アスベスト レベル1	報告書による	—	報告書による
	アスベスト レベル2	報告書による	—	報告書による	
	アスベスト レベル3	—	—	みなで考えていると想定	

26	ア ス ベ ス ト 解 体 工 事	① 工事仕様	<p>本特記仕様書及び図によるほか、建設省監修日本建築センター発行「既存建築物の吹付けアスベスト粉塵飛散防止処理技術指針解説」による。</p> <p>建設業労働災害防止協会「石綿粉塵のばく露防止マニュアル」、環境汚水、大気環境局大気環境課「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」を参考とする。</p> <p>発注者は、工事業者についての技術有することを証明する資料を提出すること。石綿作業主任者の資格写しを提出すること。上記解体工事の内容を遵守すること。</p> <p>関係法令を遵守し、労働安全及び環境汚染の防止に努めること。また、関係官庁に必要な届出を遅滞無く行うこと。</p>
		② 一般共通事項	
		③ アスベスト撤去工事受注者の責任	
		④ 作業主任の選定	受注者は、石綿作業主任者を専任し、アスベスト撤去作業については、その指示の元に行うこと。
		⑤ 作業者の選定	アスベストに関する安全衛生教育を受けた者とし、塵肺健康診断、アスベストに関する特殊健康診断を6箇月以内に受検し、異常なかったものとする。
		⑥ 安全教育の実施	作業区域内外の作業前、作業中、作業後のアスベスト粉塵濃度を測定し、報告書を提出するものとする。
		7 浮遊石綿濃度測定	測定ポイント位置、箇所数は、次のとおり。
		測定時期	測定場所
		処理作業前	<p>処理作業室内</p> <p>施工区画周辺又は敷地境界</p>
		処理作業中	<p>処理作業室内</p> <p>セキュリティーゾーン入口</p> <p>負圧除塵装置の出入口</p> <p>施工区画周辺又は敷地境界</p> <p>空気の流れ確認</p> <p>除塵装置の性能確認</p>
		処理作業後	<p>処理作業室内</p> <p>施工区画周辺又は敷地境界</p>
		8 作業着用の更衣	<p>※処理作業室の面積が50㎡以下の場合は、2点。300㎡までは、3点とする。300㎡を超える場合は、監督職員と協議する。</p> <p>更衣施設及び洗身施設は、作業区域の出入口に接して、作業員期間を通じて設置する。</p> <p>更衣施設は、通風更衣スペースと保護服更衣スペースとは分離したものとする。</p> <p>作業場所には、見易い所に「工事関係者以外の立ち入り禁止」の表示を設置すること。</p> <p>アスベスト撤去作業員は、全身を覆う特殊作業服及び靴を仕様し、作業終了後は、撤去したアスベスト同様安全に処分すること。</p> <p>なお、呼吸用保護具は、アスベスト処理粉塵用マスク（国家検定品）を使用すること。</p> <p>作業区域は、他の場所へのアスベスト汚染を防止するために、全周をプラスチックシート（JIS（Z1702-1986）同等以上）（床：0.15mm以上2枚重ね、壁・窓：0.08mm以上）により、完全に隔離するとともに、負圧をかけること。</p> <p>負圧作業所には、HEPAフィルターを装備した負圧除塵装置を設置し、適切な運転管理を行うとともに、捕集された粉塵処理を的確に行うこと。</p> <p>作業中のアスベスト粉塵の飛散を防止するために、粉塵防止剤を噴霧して作業を行う。</p> <p>作業区域内外の設置、仕様等は、区域外へ搬出作業を行う。</p> <p>搬出に際し移動困難なものについては、上記のポリエチレンシート等で完全に覆うこと。</p> <p>アスベスト撤去は、飛散防止剤がよく浸透した後に、スクレーパーやワイヤブラシ等により行う。</p> <p>除去後の残存アスベスト粉塵を飛散を防止するため、飛散防止剤を除去面に吹付ける。</p> <p>除去したアスベストは、作業所において、その都度湿度低化させるなどの処理を講じると、十分に強度を有するプラスチック袋又は堅牢な容器に密閉するか、セメント等を用いて固体化処理（10kg/㎡以上）を行い、シート等により二重梱包するものとする。</p> <p>作業中の酸欠、有機揮発性ガス対策等に留意すること。</p> <p>撤去したアスベスト、アスベストの付着したポリエチレンシート・保護服等は、都道府県知事認可の産業廃棄物処理場（管理型）で埋立て処理するものとする。</p> <p>全ての作業が終了後、床等を高性能真空掃除機（HEPAフィルター付）で清掃を行う。</p> <p>アスベスト撤去及び処分後は、施工記録を作成し、報告書（3部）として提出すること。</p>
		9 施設及び洗身施設	
		10 作業場所の表示	
		11 呼吸用保護具及び保護服	
		12 飛散防止及び養生	
		13 搬出方法	
		14 除去アスベストの処理	
		15 作業終了場所の清掃	
		16 工事終了後の処置	

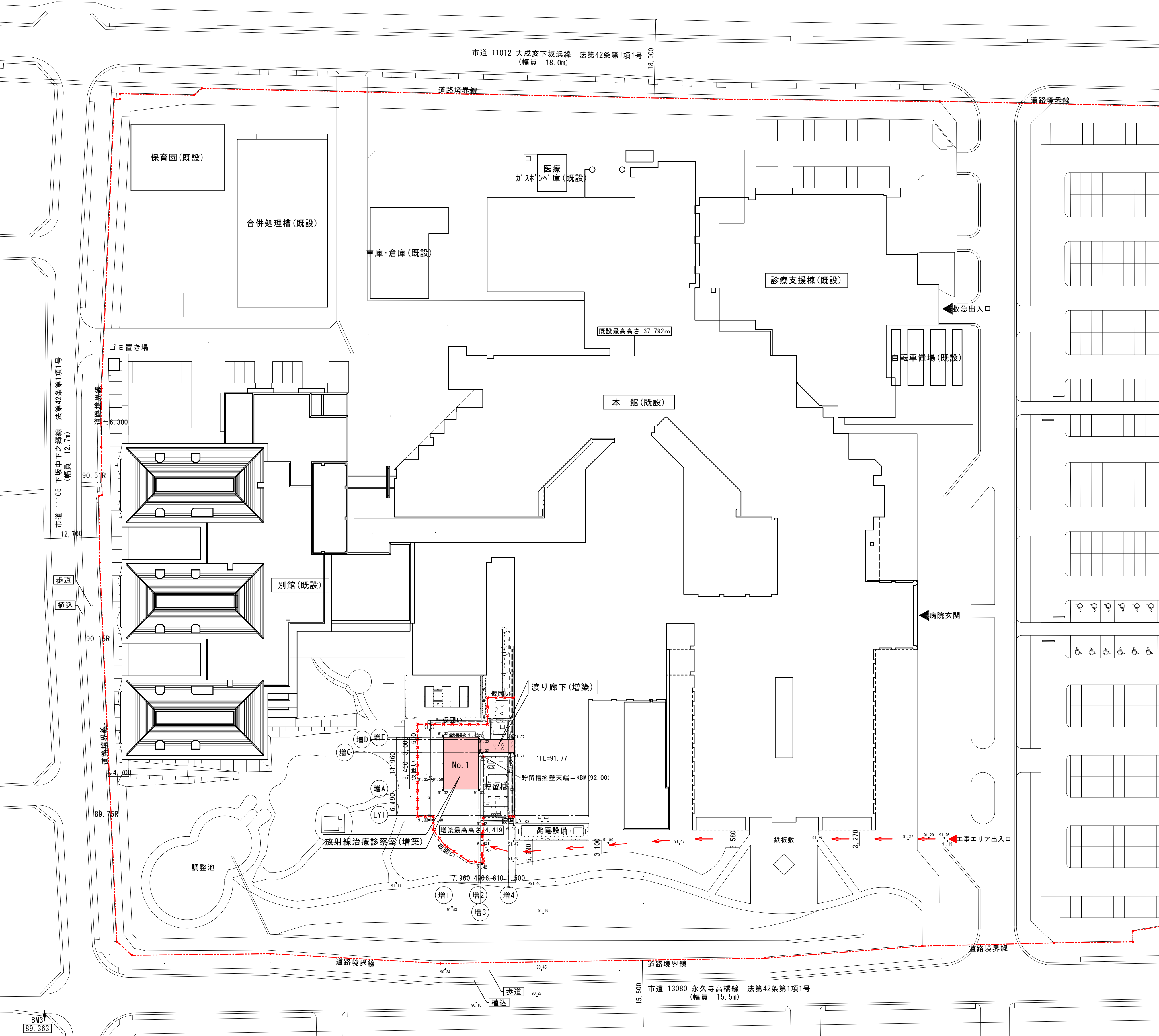
■ 面積表

S=1/100

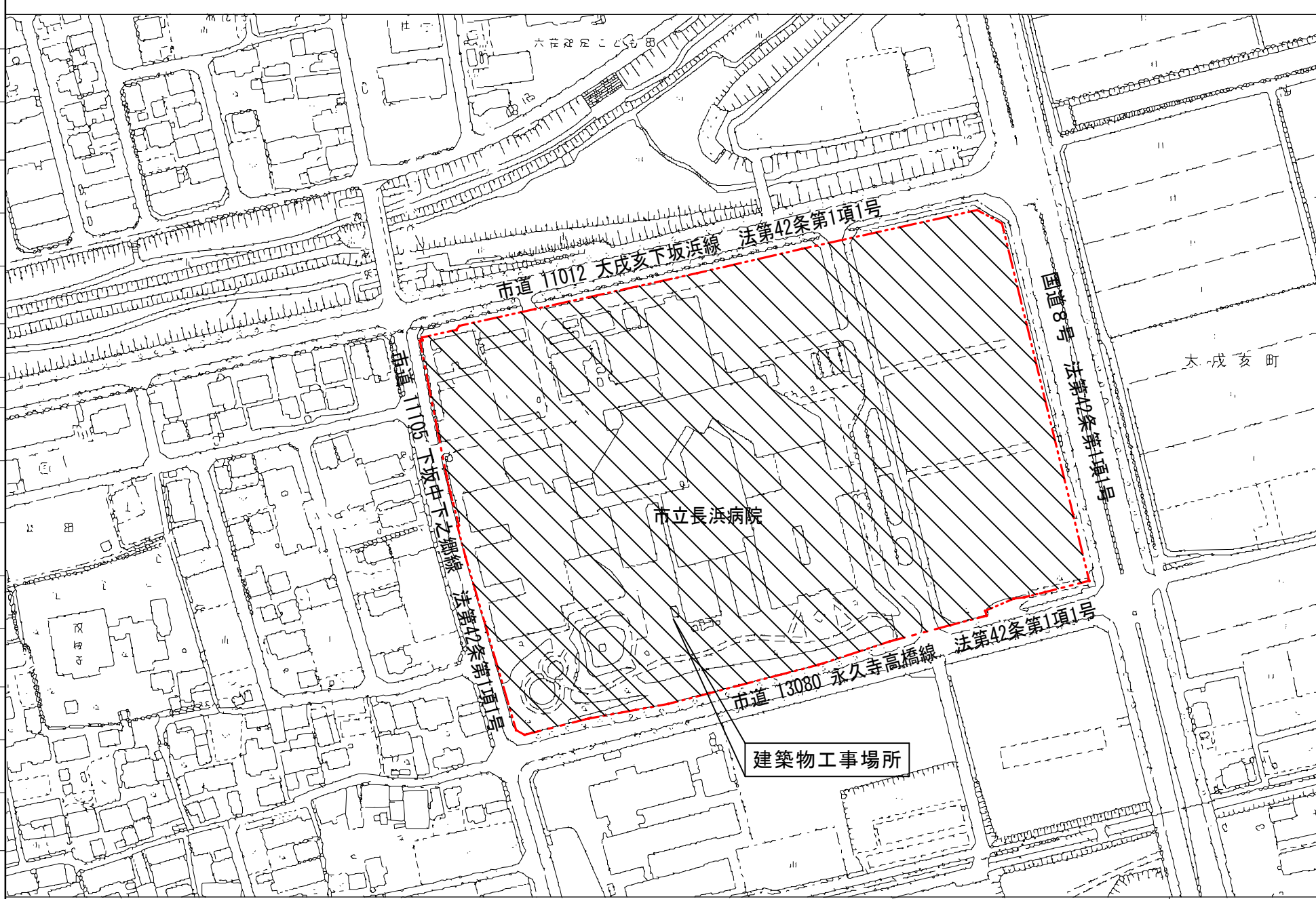
○ 求積表[m ²]				
室 名	番 号	計 算 式		面 積
● 増築部求積表				
渡り廊下	①	8.600 × 3.000	25.800000	25.80
待 合 廊 下	②	1.050 × 0.900	0.945000	0.94
	③	1.950 × 0.900	1.755000	1.75
	④	3.000 × 7.760	23.280000	23.28
	⑤	0.610 × 1.150	0.701500	0.70
	⑥	2.660 × 1.510	4.016600	4.01
便 所	⑦	2.050 × 1.150	2.357500	2.35
多目的便所	⑧	2.300 × 2.660	6.118000	6.11
診察室1	⑨	4.960 × 3.500	17.360000	17.36
診察室2	⑩	4.960 × 2.500	12.400000	12.40
治療計画室 品質管理室	⑪	7.960 × 3.300	26.268000	26.26
合 計			121.001600	121.00
増築部 建築面積				121.00
増築部 延べ床面積				121.00
● 改修部求積表				
待合廊下(3)	⑫	2.525 × 47.500	119.937500	119.93
リハビリ待合廊下	⑬	2.525 × 3.275	8.269375	8.26
合 計			128.206875	128.20
改修部 床面積				



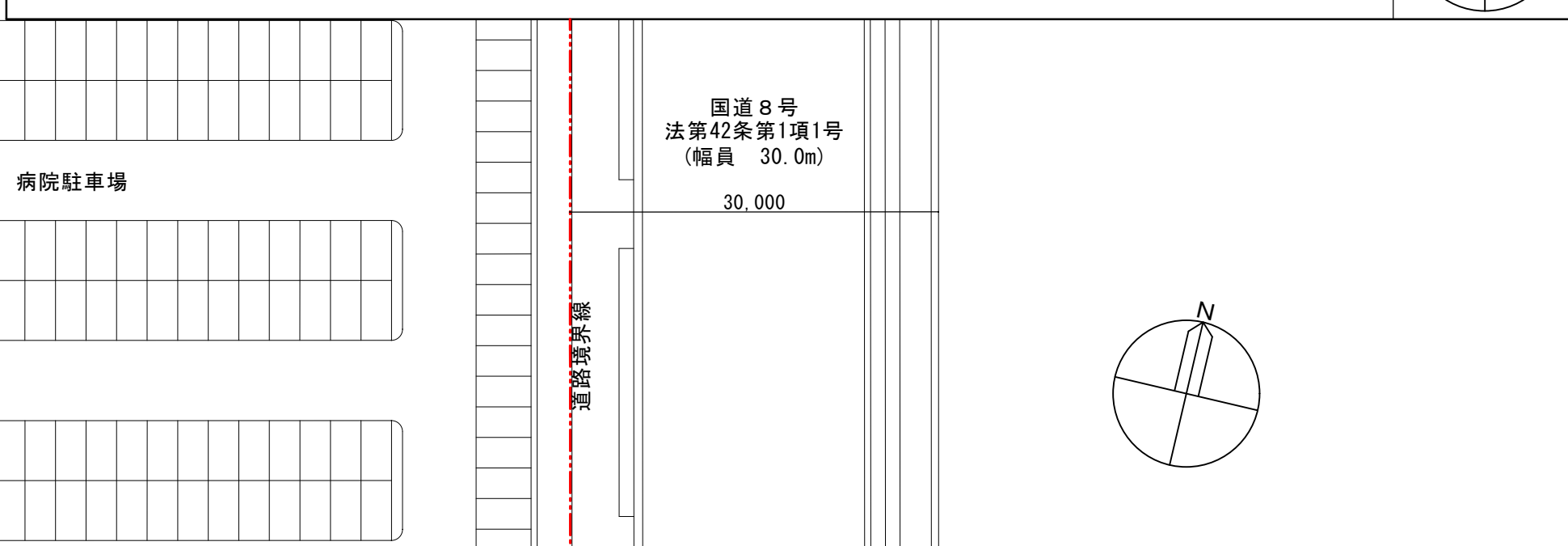
訂 正 事 項		株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北 村 通 彦 根 市 長 曾 根 南 町 4 4 3 番 地 TEL 0749-22-1679	市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			建築工事特記仕様書 (3)		SHEET NO. A-03	
	面積表								
				DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE 令和4年6月		SCALE 1/100 (A1) 1/200 (A3)



建築場所	長浜市大戊亥町313番地		
地域・地区	市街化区域		
許容容積率	300%		
許容建ぺい率	80%		
その他の指定	法22条区域、多雪区域、景観計画区域		
主要用途	病院（総合病院）		
敷地面積	57,566.42 m ²		
建築面積	既設	17,256.58 m ²	増築：121.00 m ²
	合計	17,377.58 m ²	
延べ面積	既設	47,563.23 m ²	増築：121.00 m ²
	合計	47,684.23 m ²	
建物の規模	既設	地上7階 塔屋1階	増築：地上1階
建物の構造	SRC造 一部	RC造及びS造	S造
病床数	624床		

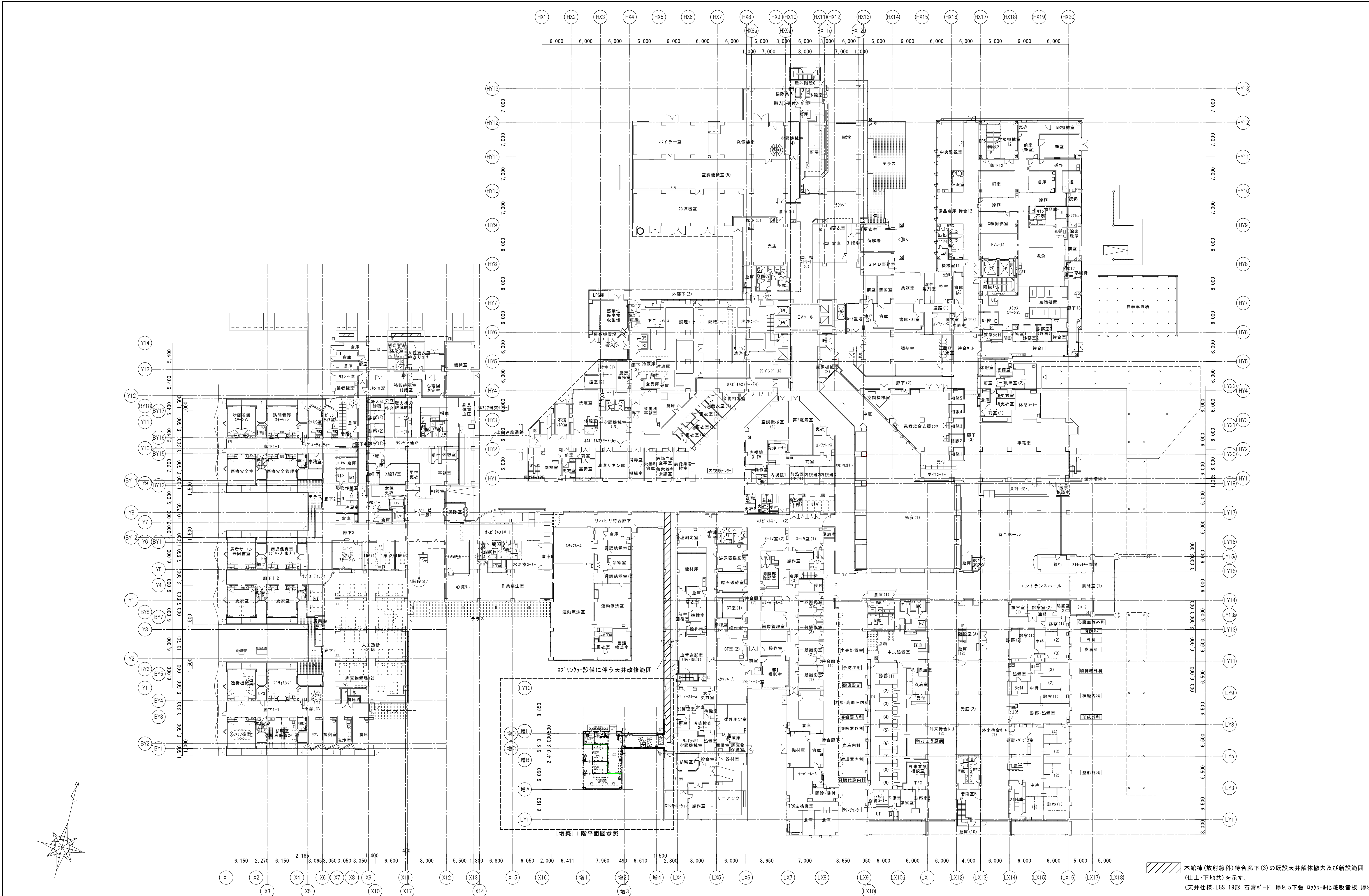


建築物工事場所：滋賀県長浜市大戊亥町字上八反田313番 外35筆 「長浜市立長浜病院」

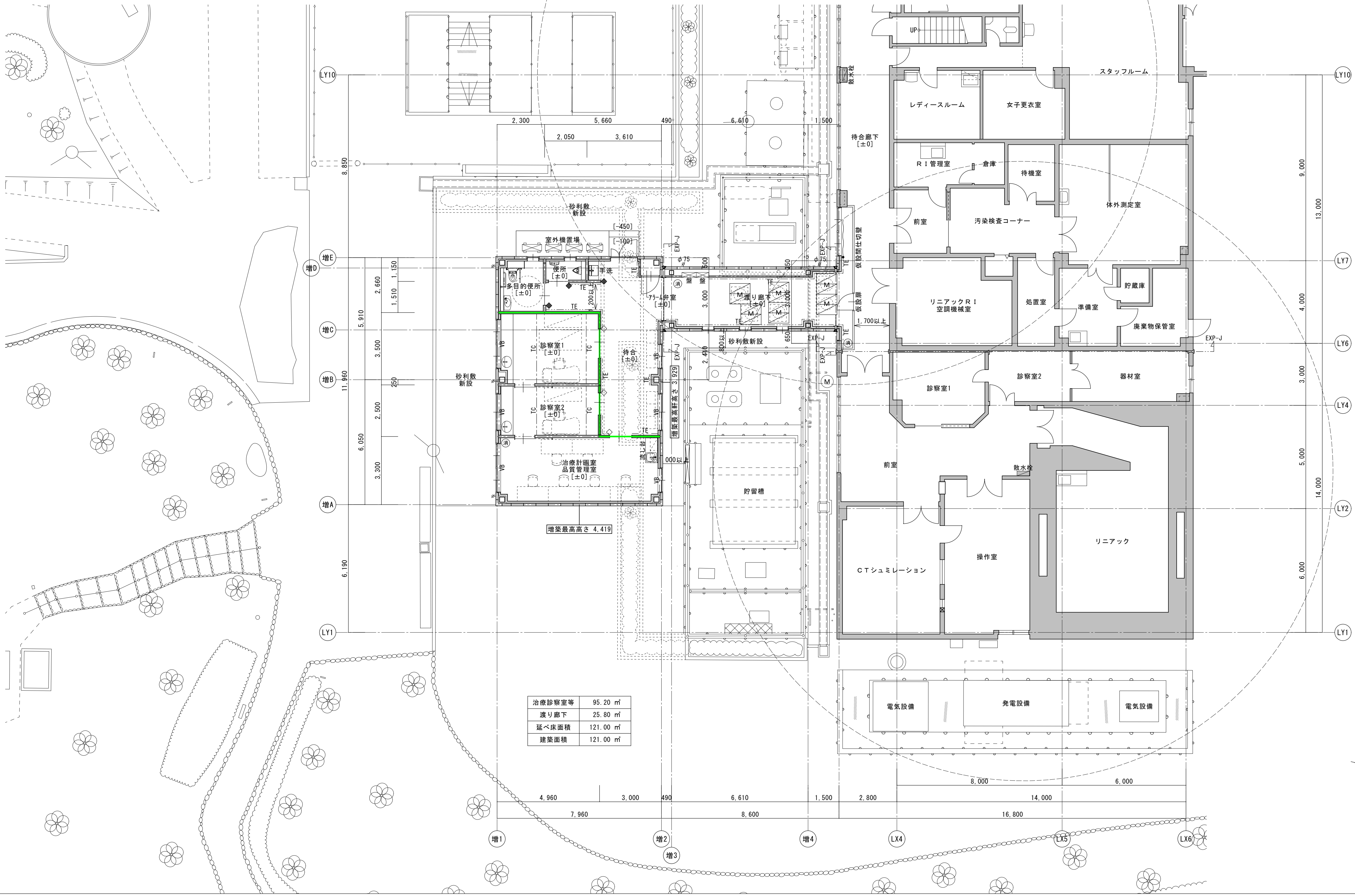


○ 配置図 凡例
既設建物を示す。
増築建物を示す。
90.00 (KBM(92.00)=設計GL(91.27)+0.73、1FL(91.77)+0.23) (本館1FL=500=設計GL±0)
平均地盤面からの建物高さ・軒高さを示す。 (平均地盤面=設計G.L.)
工事用仮囲い(フェンス)・リフト H1.8m)を示す。
工事用仮門(キャスターゲート W6.0m×H1.8m)を示す。

■ 外 部 仕 上 表				■ 特 記 事 項				■ 認 定 番 号				■ 塗 料 凡 例						
部 位		仕 上		部 位		仕 上		(準不燃)				符 号		J I S規格		塗 料 の 名 称		
屋根-1		平場：コンクリート直均し(スラブ勾配1/75以上)の上 保護フィルム+断熱材 +合成高分子系ルーフィングシート防水 機械的固定工法(S1-M2) 厚2.0 非歩行 立上り：コンクリート打放し補修の上 合成高分子系ルーフィングシート防水 接着工法(S-F2) 厚2.0		既設外壁	モルタル塗の上 磁器質モザイクタイル張(45二丁掛) (施粉品) 接続部下地仕上共撤去		1.土間下防湿・断熱:砕石敷の上 砂敷 厚30+防湿材:ポリエチレンフィルム 厚0.15+断熱材:スタイロフォーム 厚100敷きとする。(端部立下り GL-400共)				QM-9816		塗料塗装		SOP		K-5516 1種 合成樹脂調合ペイント	
					軽量気泡コンクリートパネル 厚100 縦壁ロッキング構法の上 複層塗材E吹付 新設 取合い部は既設合わせにて補修		2.外壁-1裏部は、グラスウール24K 厚50充填とする。				各認定番号		ビニルクロス(準不燃下地)		NAD		K-5670 アクリル樹脂系非水分散形塗料	
屋根-2		平場：コンクリート直均し(スラブ勾配1/75以上)の上 保護フィルム+断熱材 +合成高分子系ルーフィングシート防水 機械的固定工法(S1-M2) 厚2.0 非歩行 立上り：コンクリート打放し補修の上 合成高分子系ルーフィングシート防水 接着工法(S-F2) 厚2.0		既設巾木	モルタル塗の上 磁器質モザイクタイル張(45二丁掛) (施粉品) 接続部下地仕上共撤去		3.屋根-1は合成高分子系ルーフィングシート防水(断熱工法)(S1-M2)とする。				QM-9828		石膏ボード 厚9.5		TXE		K-5664 タールエポキシ樹脂塗料	
					取合い部は既設合わせにて補修		4.特記なき限り軽量鉄骨壁下地は 90型、柱型及び外壁廻りは65型とする。				QM-0898		耐水石膏ボード 厚12.5、厚9.5		DP		K-5659、K-5658 耐候性塗料(フッ素樹脂塗料)	
笠木-1		アルミ製 既製品 W400 B B-2種(ステンカラー)、捨て笠木付		既設開口部	アルミ製建具 (電解着色陽極酸化複合皮膜) 接続部建具・枠・ガラス共撤去 スチール製建具 (SOP塗) 接続部建具・枠・ガラス共撤去		5.鉄骨柱・梁はロックウール 厚25吹付(1時間耐火仕様)とする。				QM-0524		化粧石膏ボード 厚9.5		EP-G		K-5660 つや有合成樹脂エマルションペイント	
					アルミ製建具 B B-2種(ステンカラー) 新設		6.壁装材下地ボード張で、入隅・出隅部はコーナー処理を施すこと。また、石膏ボード突付け工法はベベルエッジとする。				(不 燃)		EP		K-5663 合成樹脂エマルションペイント			
外壁-1		軽量気泡コンクリートパネル 厚120 縦壁ロッキング構法の上 複層塗材E吹付 一部、塗分け					7.壁のボード類で上張の場合は特記なき限り縦張とし、原則として水平方向には継目を設けないこと。				NM-8585		塗料塗装		CL		K-5531 クリヤラッカー	
							8.内部建具の寄置以外で床仕上が変わる場合は、目地棒 ステンレス SUS304 FB-6×15 H L仕上 (アンカー付)を設けること。				各認定番号		ビニルクロス(不燃下地)		1-U C		JASS 18M-301 1液形油性変性ポリウレタンワニス	
巾木-1		コンクリート打放しの上 モルタル金縁仕上					9.長尺ビニルシートは、ノンワックス(メンテナンスフリー)品とする。				NM-0441		石膏ボード 厚9.5		2-U C		JASS 18M-502 2液形ポリウレタンワニス	
							10.軽量鉄骨間仕切壁に手摺等を設置する場合は、構造用合板等にて下地補強を行うこと。				NM-8619		石膏ボード 厚12.5		WX			
ボーチ		コンクリート直均しの上 モルタル金縁仕上げ 段鼻：ステンレス製ノンスリップ金物 幅35 アンカー付					11.シーリング材の仕様は、全て公共建築工事標準仕様書によること。				NM-1864		化粧石膏ボード 厚9.5		OS		オイルステイン	
							12.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)				NM-9639		耐水石膏ボード 厚12.5		WP		JASS 18M-307 木材保護塗料	
開口部		アルミ製建具 B B-2種(ステンカラー)		室外機置場	床：コンクリート直均し仕上げ		13.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)				NM-8599		ロックウール化粧吸音板 厚9		E P-T		K-5663 合成樹脂エマルション模様塗料	
					整地の上 砂利敷 厚50		14.シックハウス対策:クロロピリホスを添加した建材は使用不可とする。また、ホルムアルデヒドを発散する建材・塗装等(接着剤含)は 全てF★★★★とする。				告示1399号 第3第2号		鉄筋コンクリート床 厚70以上					
EXP-J金物		アルミ製 B B-2種(ステンカラー) 1時間耐火仕様 クリアランス100m/m		建物廻り			15.各仕上げ等は監督職員に見本品提出の上決定とする。また、各仕上げ等は出来る限り抗ウィルス仕様の材料を選定すること。				告示1399号 第1第2号		鉄筋コンクリート壁 厚70以上					
					16.多目的便所、便所の間仕切壁は、スラブ下まで両面石膏ボード張を立ち上げること。				告示1399号 第1第1号		軽量気泡コンクリートパネル 厚120 縦張							
ドレイン-1		横引きドレイン：鋳鉄製 φ100 塗装品 呼樋共					17.防火区画および防火上主要な間仕切壁は、スラブ下まで強化石膏ボード 厚12.5+12.5両面張(1時間耐火仕様)を立ち上げること。また、区画貫通処理は国土交通省認定工法にて適切に施工のこと。				FP060CN-9460		収付ロックウール 厚25(嵩比重0.28g/cm3以上)被覆 鉄骨柱					
							18.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)				FP060BM-9408		収付ロックウール 厚25(嵩比重0.28g/cm3以上)被覆 鉄骨梁					
ドレイン-2		横引きドレイン：鋳鉄製 φ75 塗装品 呼樋共					19.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)				FP060NP-0174		LGS W65下地以上 強化石膏ボード 厚12.5+12.5両面張 LGS W65下地以上 強化石膏ボード 厚12.5+12.5両面張(中空部に断熱材有り)					
							20.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)				FP060NP-0175							
縦樋-1		硬質塩化ビニル一般管(カラーV P管) φ100 掘み金物：スチール製既製品(亜鉛メッキ処理) @1000程度排水カバー、T字管キャップ付					21.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							22.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
縦樋-2		硬質塩化ビニル一般管(カラーV P管) φ75 掘み金物：スチール製既製品(亜鉛メッキ処理) @1000程度排水カバー、T字管キャップ付					23.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							24.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							25.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							26.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							27.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							28.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							29.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							30.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							31.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							32.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							33.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							34.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							35.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							36.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							37.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							38.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							39.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							40.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							41.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							42.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							43.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							44.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							45.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							46.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							47.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							48.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							49.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							50.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							51.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							52.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							53.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							54.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							55.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							56.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							57.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							58.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							59.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							60.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							61.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							62.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							63.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							64.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							65.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							66.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							67.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							68.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							69.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							70.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							71.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							72.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							73.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							74.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							75.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							76.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							77.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							78.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							79.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							80.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							81.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							82.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							83.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							84.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							85.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							86.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							87.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							88.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							89.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							90.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							91.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							92.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							93.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							94.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							95.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							96.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							97.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							98.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							99.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							100.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							101.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							102.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							103.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							104.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							105.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							106.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							107.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							108.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							109.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							110.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							111.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							112.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							113.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							114.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							115.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							116.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							117.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							118.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							119.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							120.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							121.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							122.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							123.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							124.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							125.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							126.石膏ボード出隅補強としてネオコーナーライン等を使用すること。(フクビ化学工業または同等品以上)											
							127.石膏											



訂正事項	株式会社 水原建築設計事務所				市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			[全体] 1階平面図		SHEET NO. A-06
	一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北村 通				DRAWN BY			DATE	SCALE	
	彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679				CHECKED BY			令和4年6月	1/350 (A1) 1/700 (A3)	



治療診察室等	95.20 m ²
渡り廊下	25.80 m ²
延べ床面積	121.00 m ²
建築面積	121.00 m ²

○ 平面図 凡例


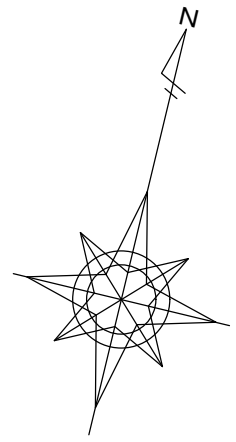
	既設鉄筋コンクリート柱・壁を示す
	鉄骨柱型を示す
	外壁-1:軽量気泡コンクリートパネルを示す
	軽量鉄骨間仕切壁を示す
	防火区画を示す (天井伏図参照)
	界壁 (防火上主要な間仕切壁) を示す (天井伏図参照)
[±00]	既設待合廊下 F L からの床レベルを示す

	エレベーター操作位置 (FL+1300)
	消火器 (特記なき φ100とする)
	A B C10型消火器 (収納ボックス共)
	フロアハッチ 800角 密閉形
	室名札
	ピクトサイン
TE	手摺

VB	横型ブラインド
TC	吊下カーテンレール

仮設間仕切壁	仮設間仕切 (LGS W65下地 化粧石膏ボード 厚12.5片面張り 天井まで) ※廊下巾1,700確保すること
仮設扉	仮設扉 (アルミ製片開き扉 W800×H1800程度)





株式会社 水原建築設計事務所		市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事		[増築] 1階平面図		SHEET NO.
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北村通		DRAWN BY		CHECKED BY	SUBMITTED BY	
彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679		DATE		SCALE 1/100 (A1) 1/200 (A3)		A-07


 既設鉄筋コンクリート柱・壁を示す

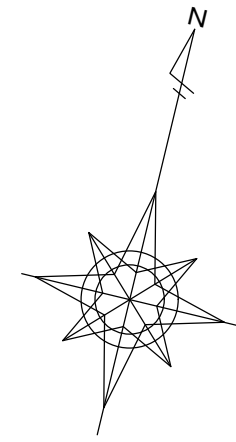
屋根-1	合成高分子系ルーフィングシート防水 (S1-M2)
屋根-2	合成高分子系ルーフィングシート防水 (S1-M2)
笠木-1	7ミリ製笠木
RD-1	鍍鉄製横引きドレイン φ100用
RD-2	鍍鉄製横引きドレイン φ75用
XP-J金物	7ミリ製 1時間耐火仕様 クリアランス100mm

④ LGS 19形 石膏ボード 厚9

①	LGS 19形 石膏ボード 厚9.5下張 ロックウール化粧吸音板 厚9
②	LGS 19形 化粧石膏ボード 厚9.5
③	デッキスラブ現しのまま
④	LGS 19形 石膏ボード 厚9.5下張 ロックウール化粧吸音板 厚9 撤去及び新設

	防火区画を示す（天井伏図参照）
	界壁（防火上主要な間仕切り壁）を示す（天井伏図参照）
	ねりレータ操作位置（FL+1300）
	壁種（特記なき φ100とする）
VB	横型アライント
TC	吊下キチンレール
SB	間接照明ボックス
TU	吊戸棚

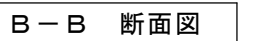
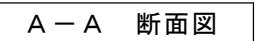
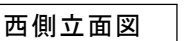
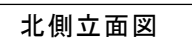
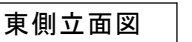
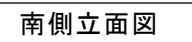
	天井点検口 7形製 特記なき限り450角とする 計15箇所			
<table border="1"><tr><td>部室名</td></tr><tr><td>(A)</td></tr><tr><td>2.00</td></tr></table>	部室名	(A)	2.00	上段:室名、中段:天井仕上、下段:各FLからの天井高さ
部室名				
(A)				
2.00				

 $S=1/100$

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号 北村通
市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-

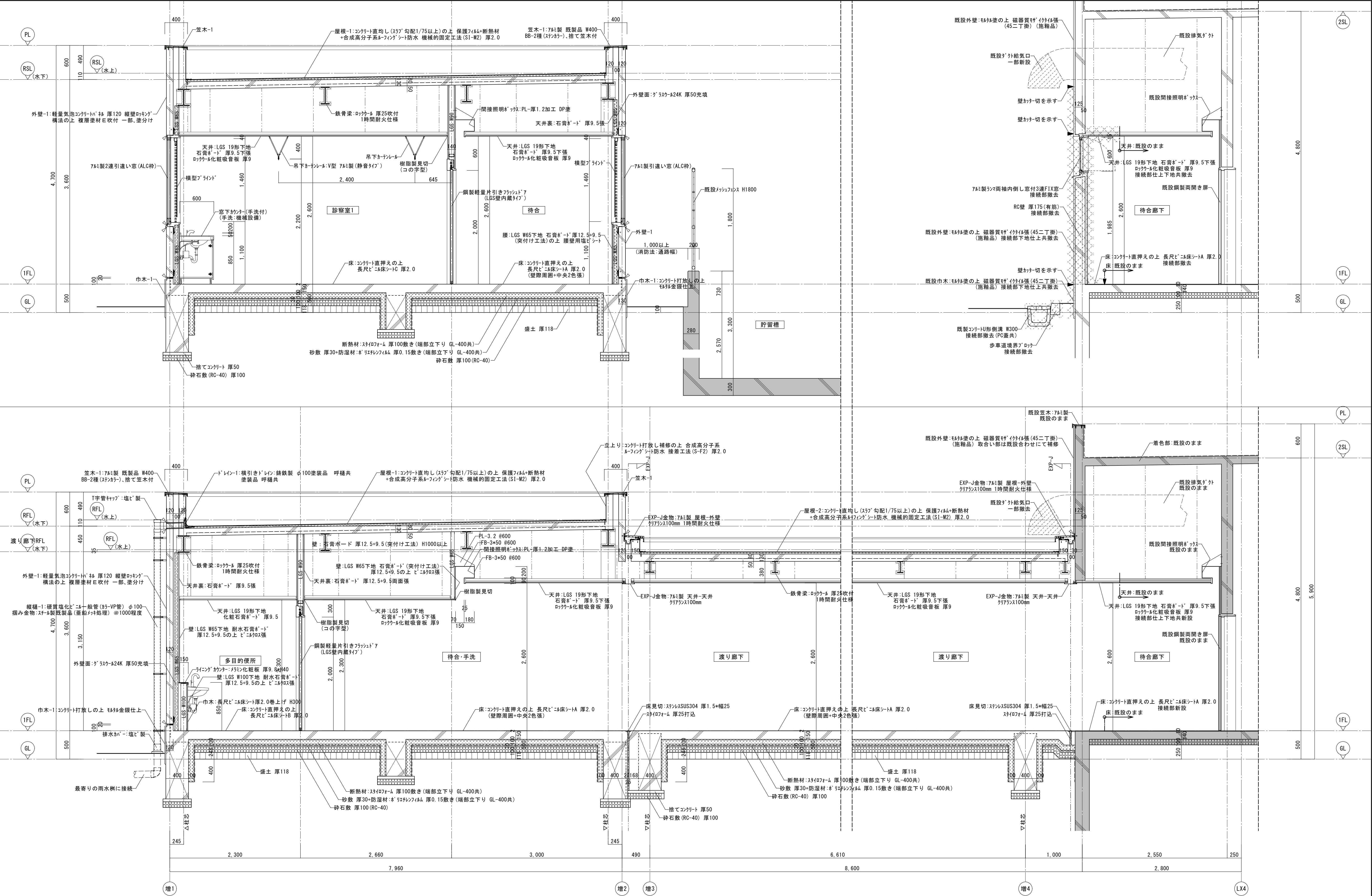
市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事

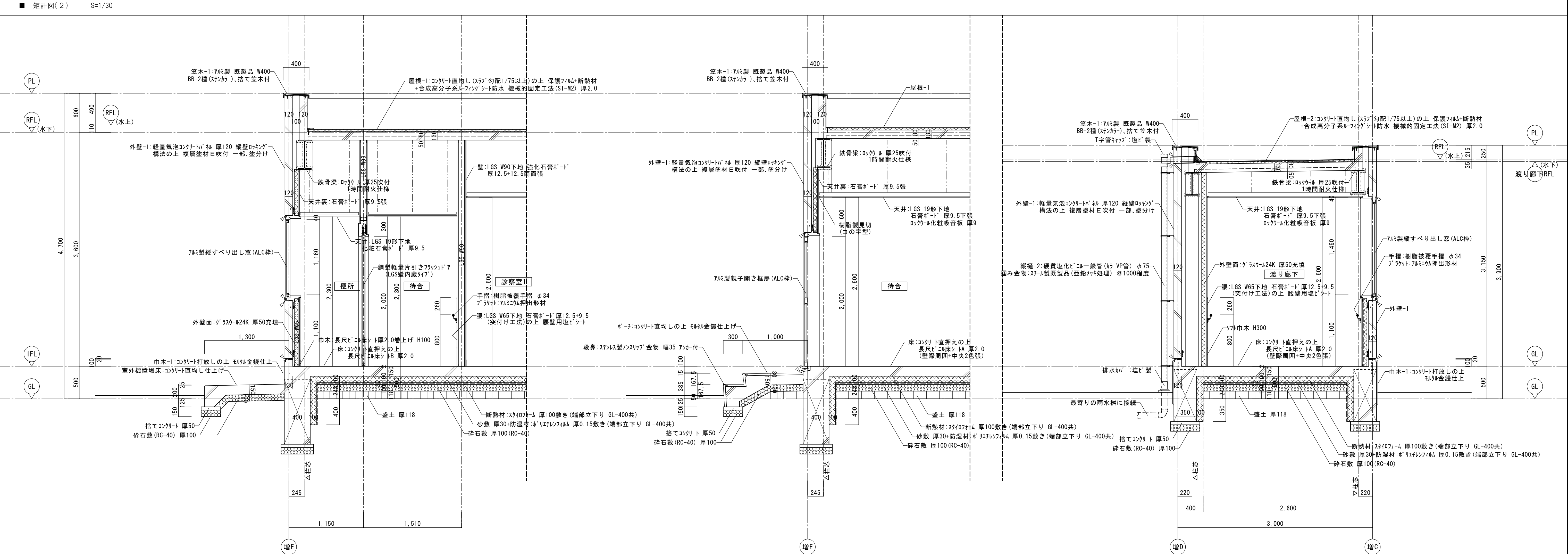
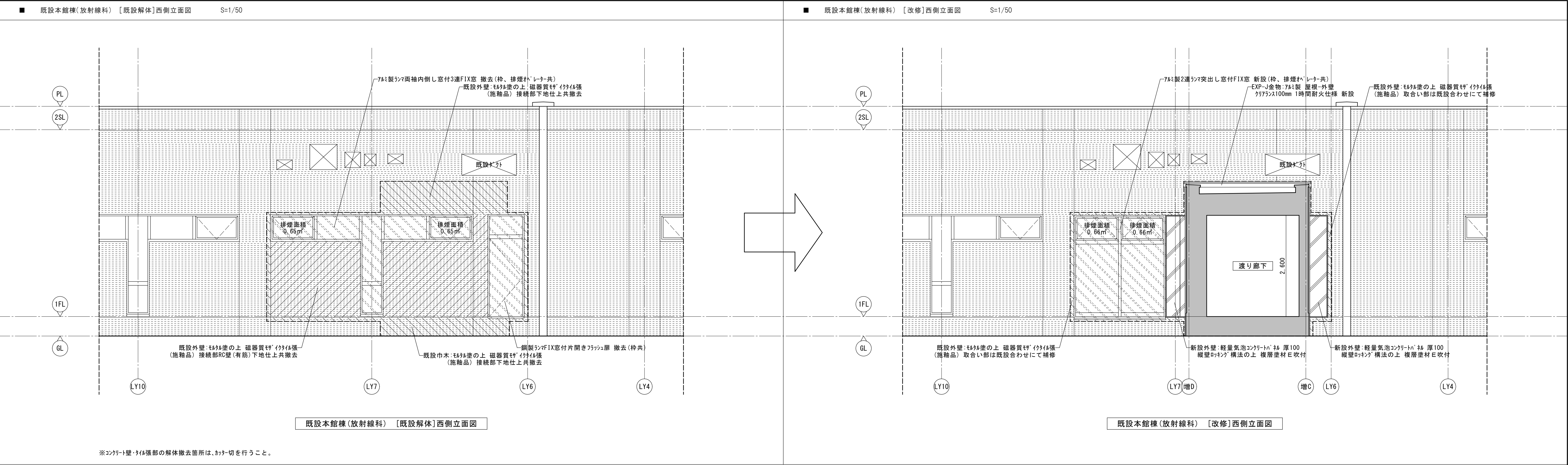
DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE 令和4年6月	SCALE 1/100 (A1) 1/200 (A3)
----------	------------	--------------	----------------	-----------------------------------

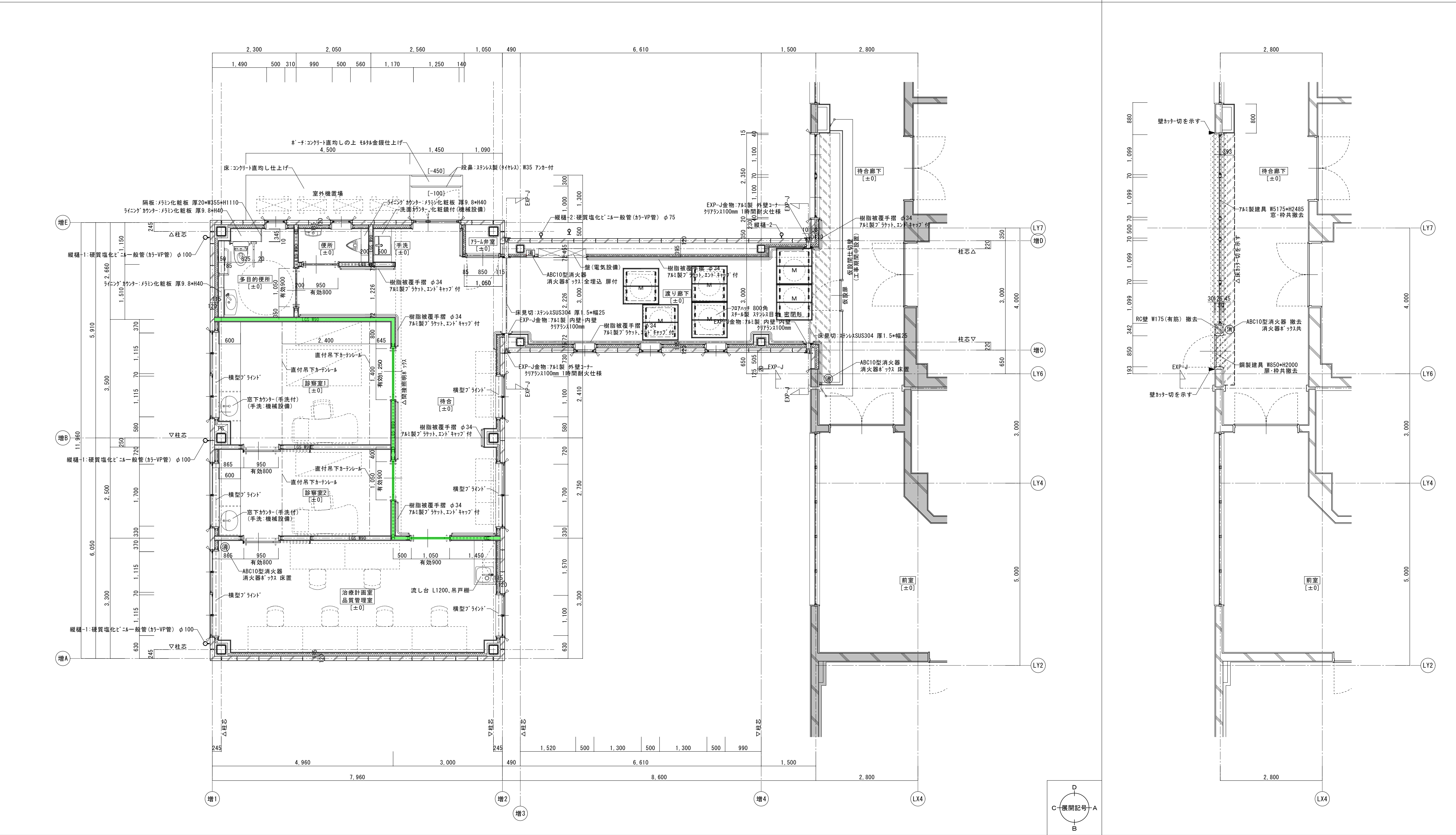


○ 立面图 凡例

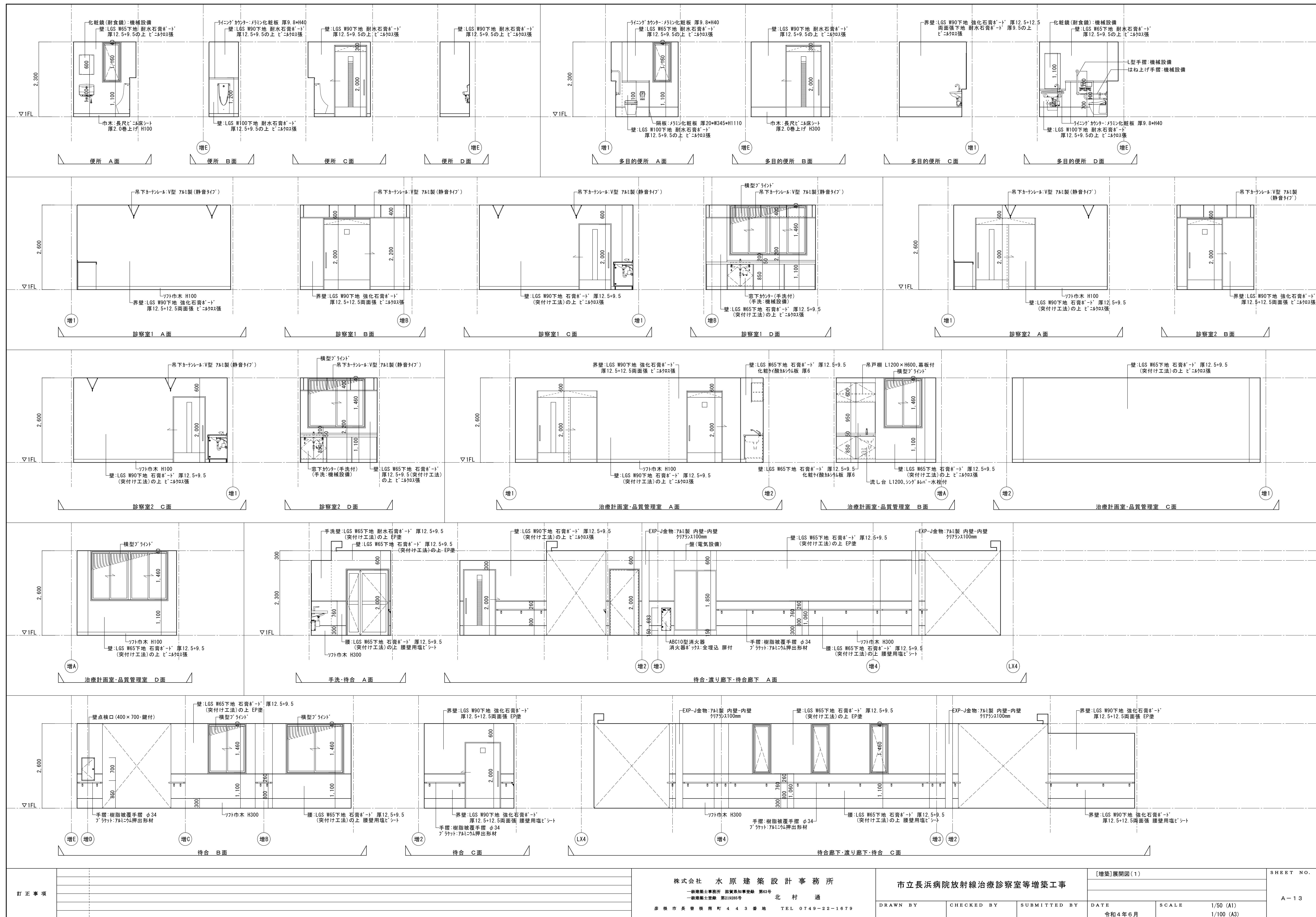
A-09

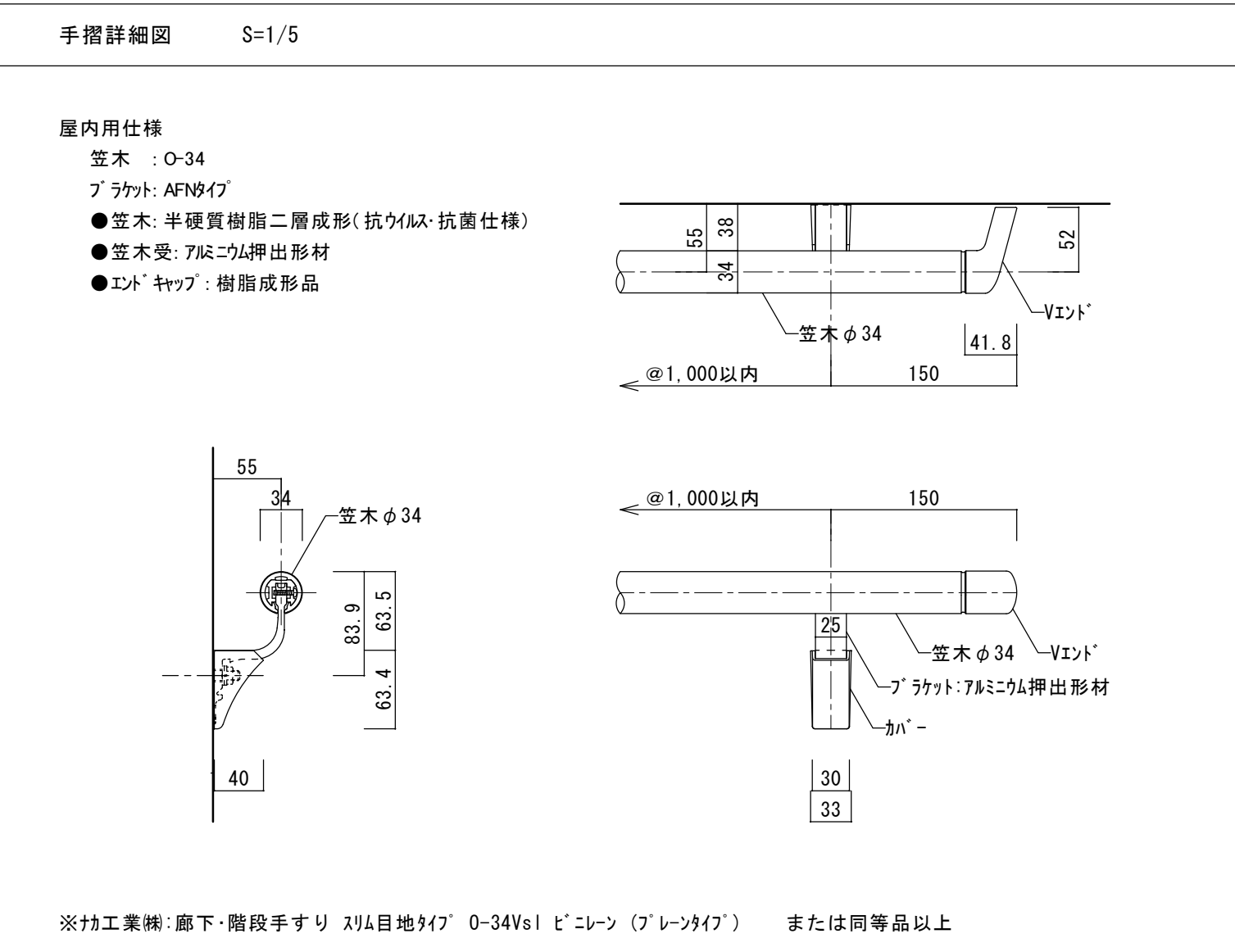
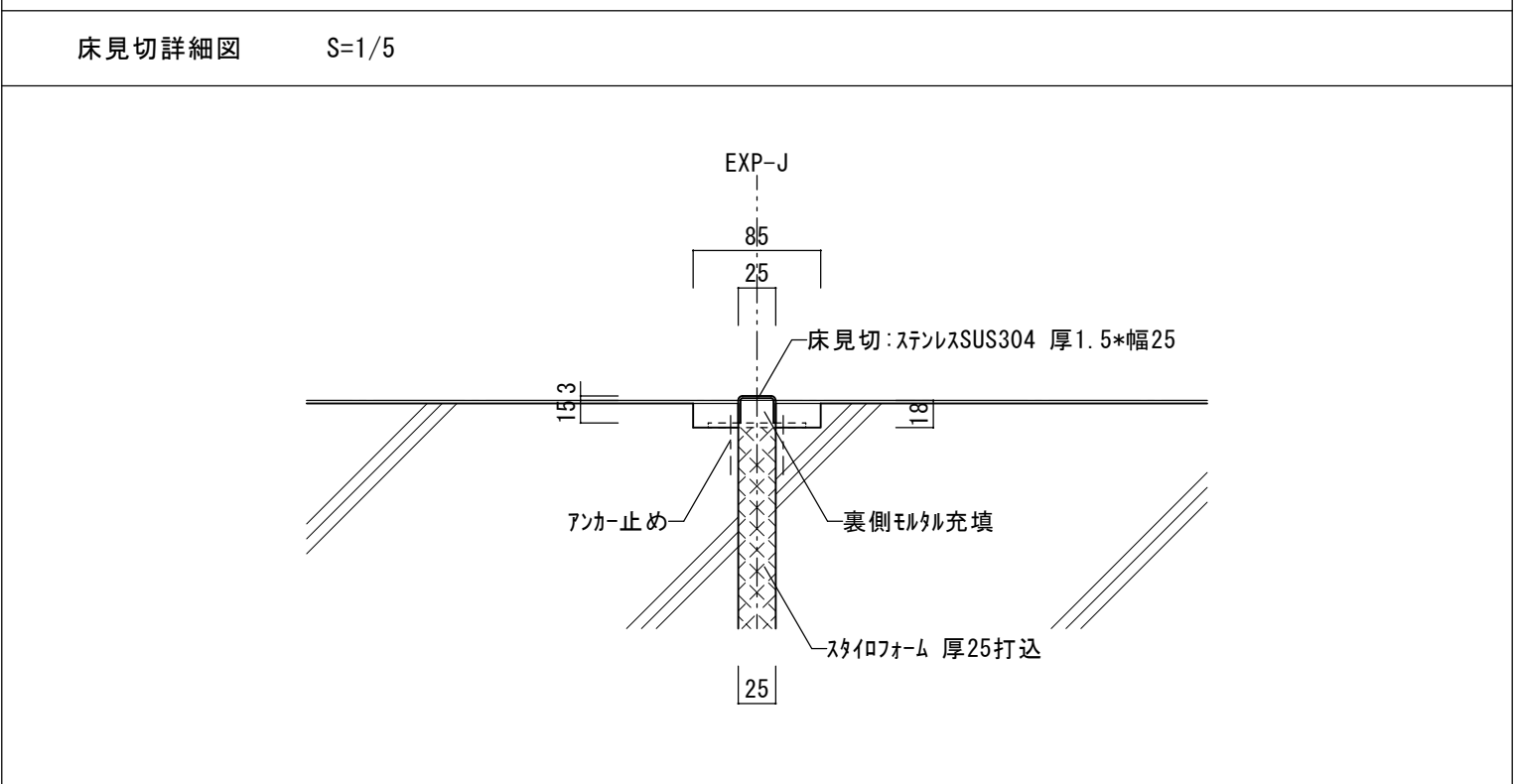
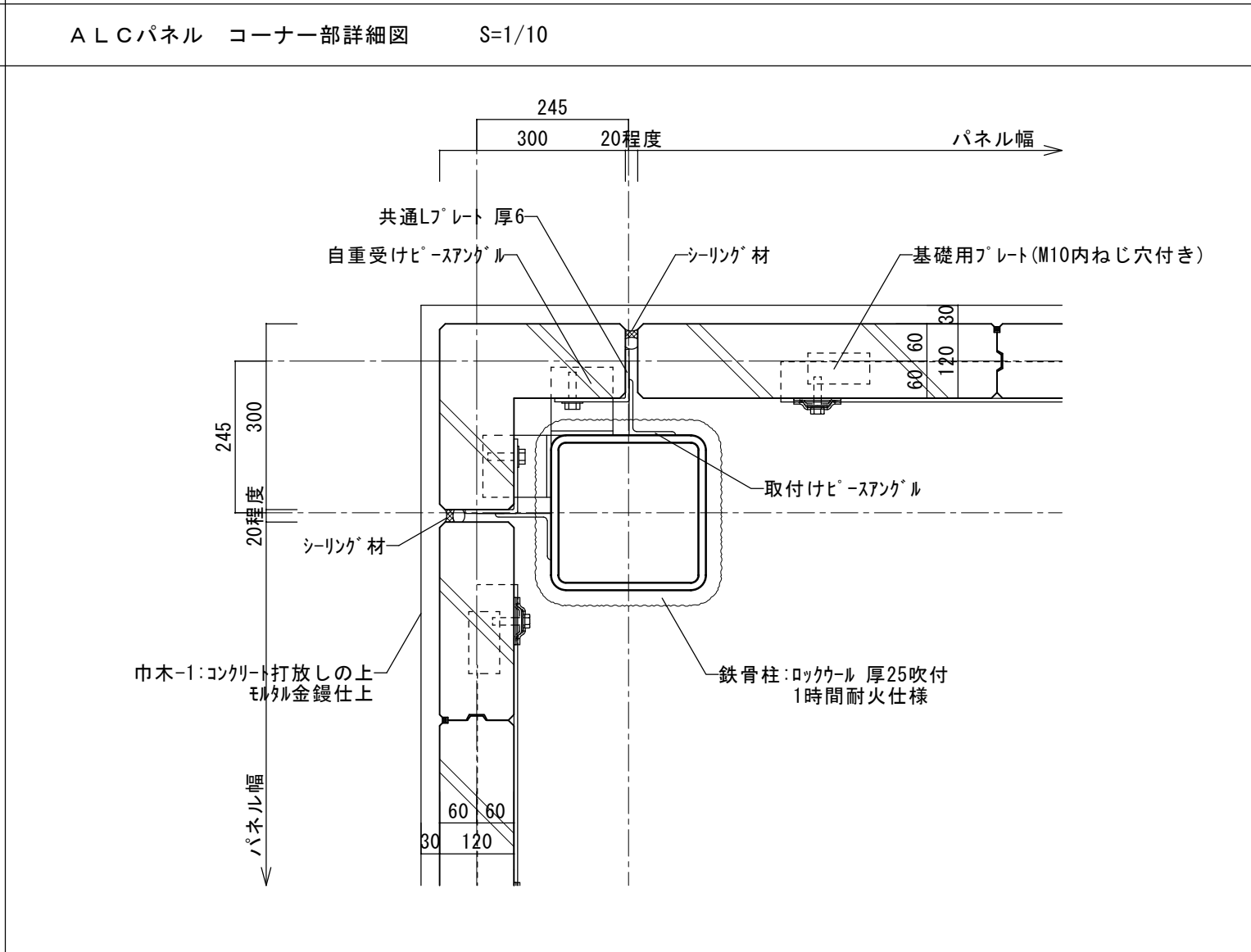
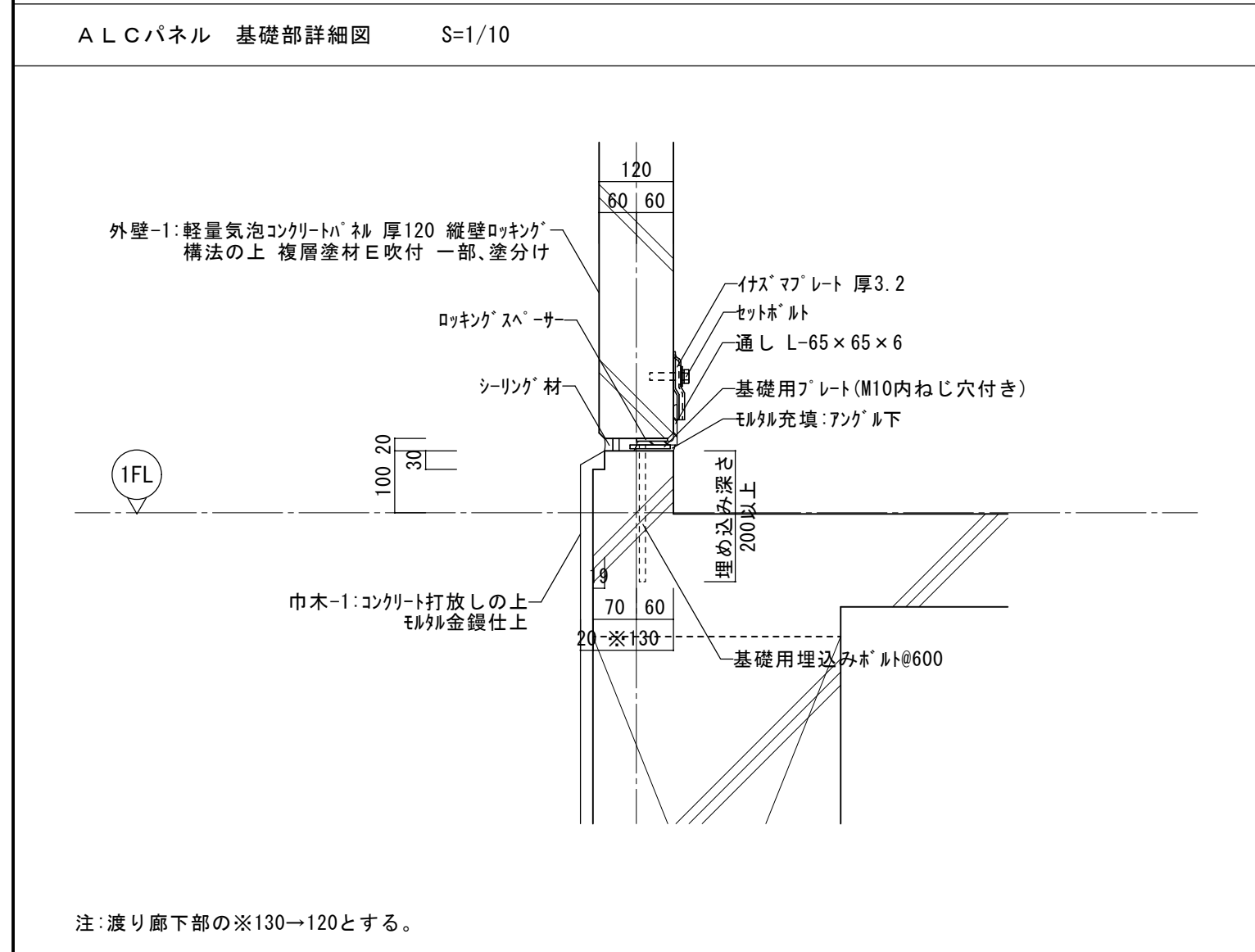
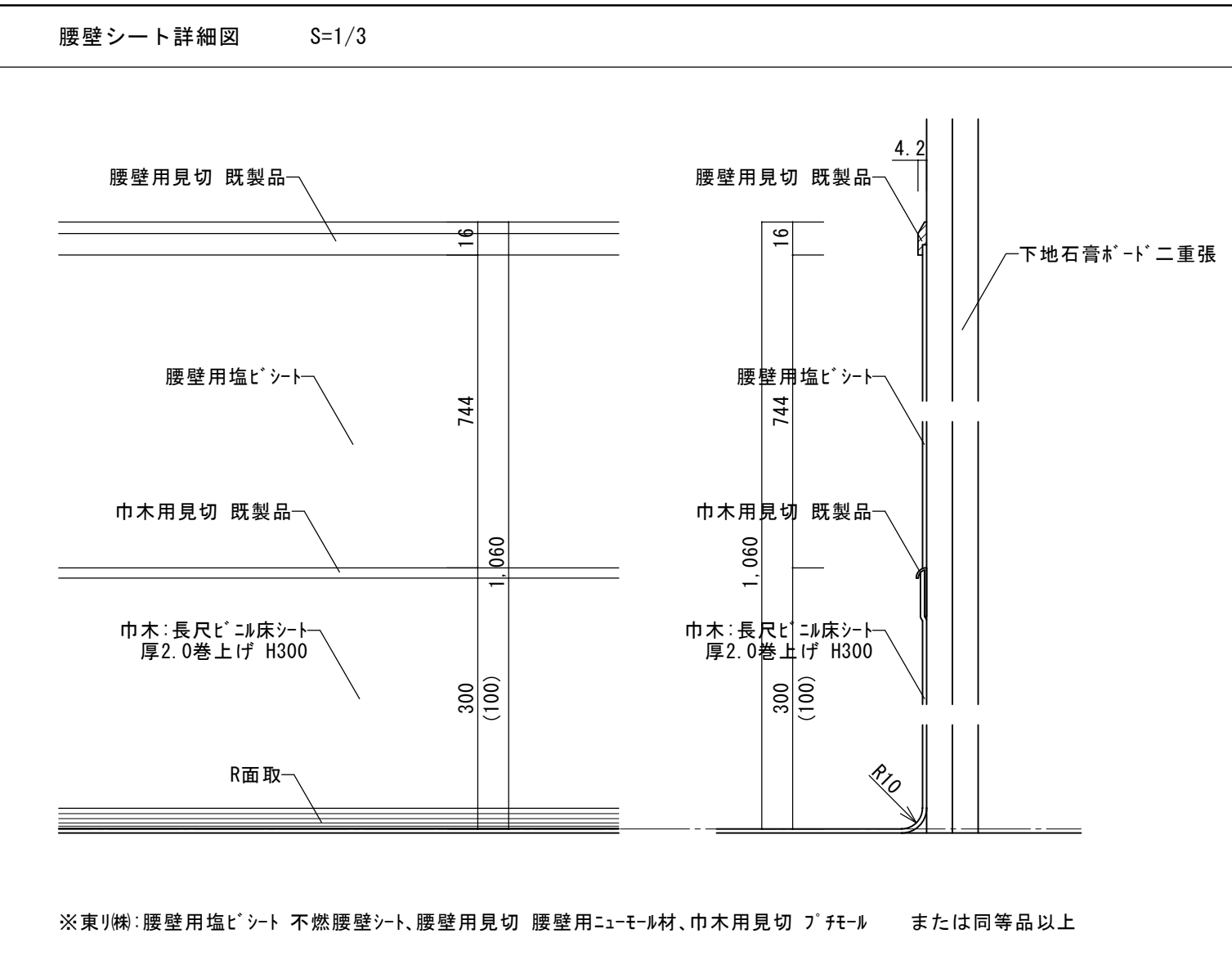
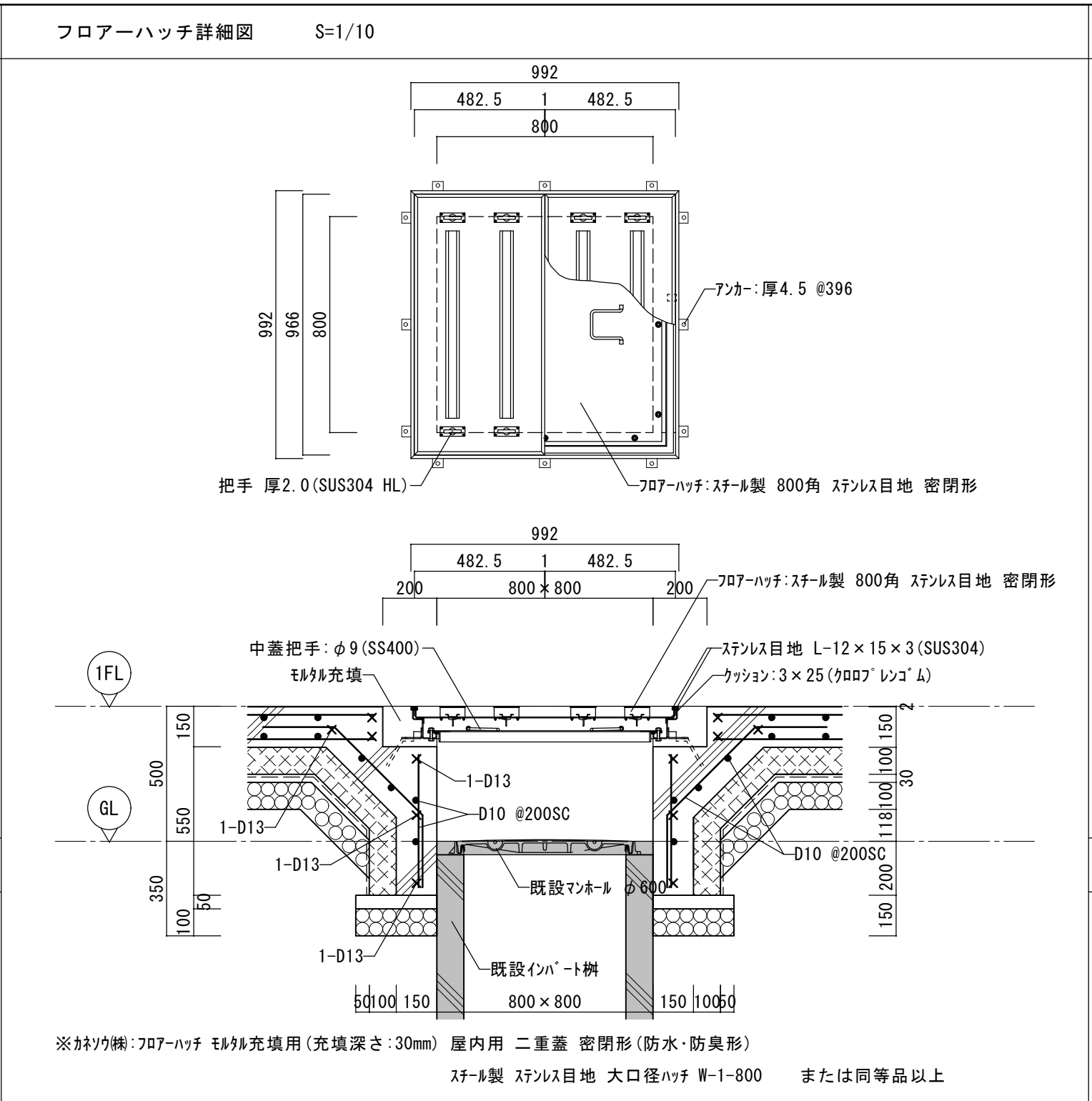
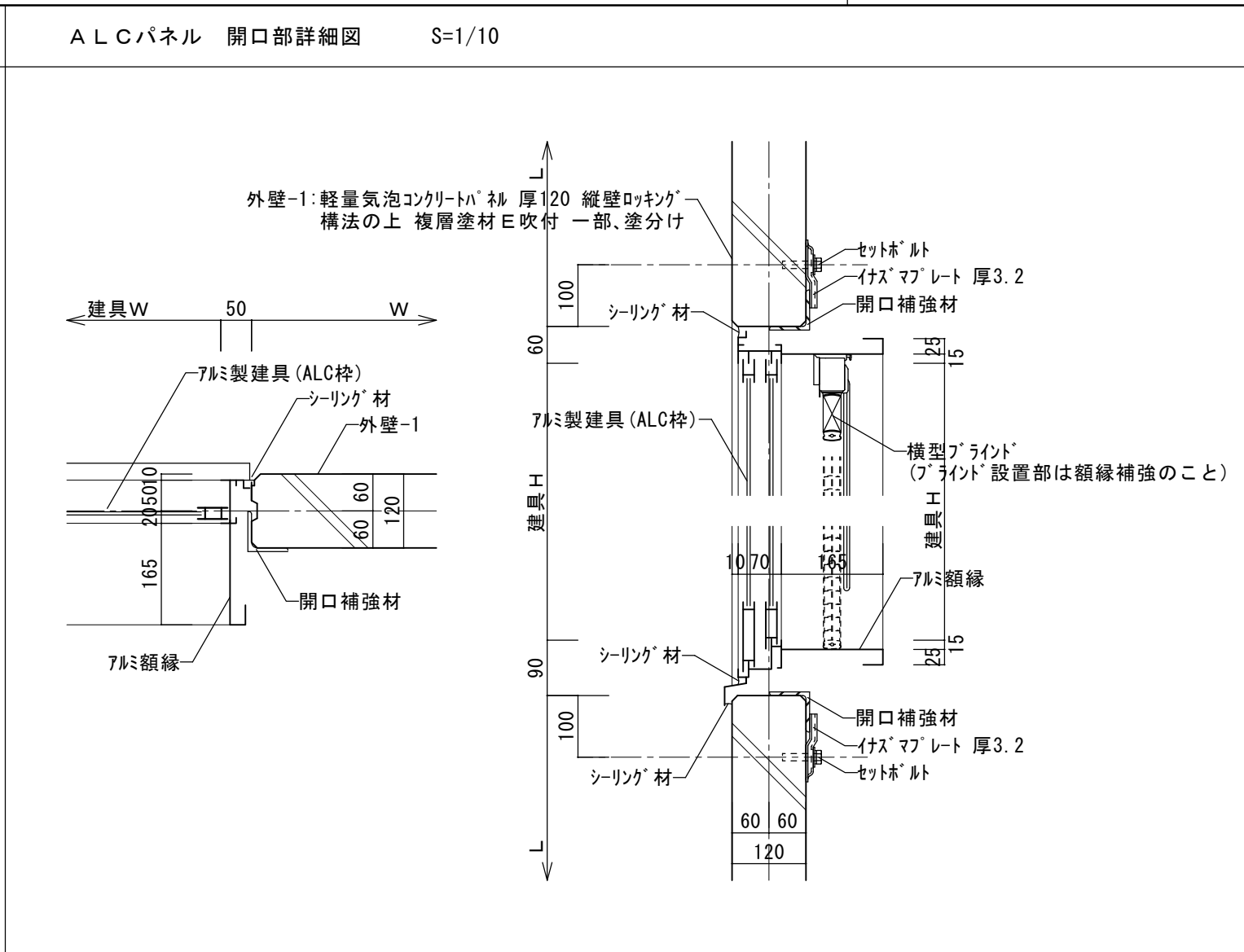
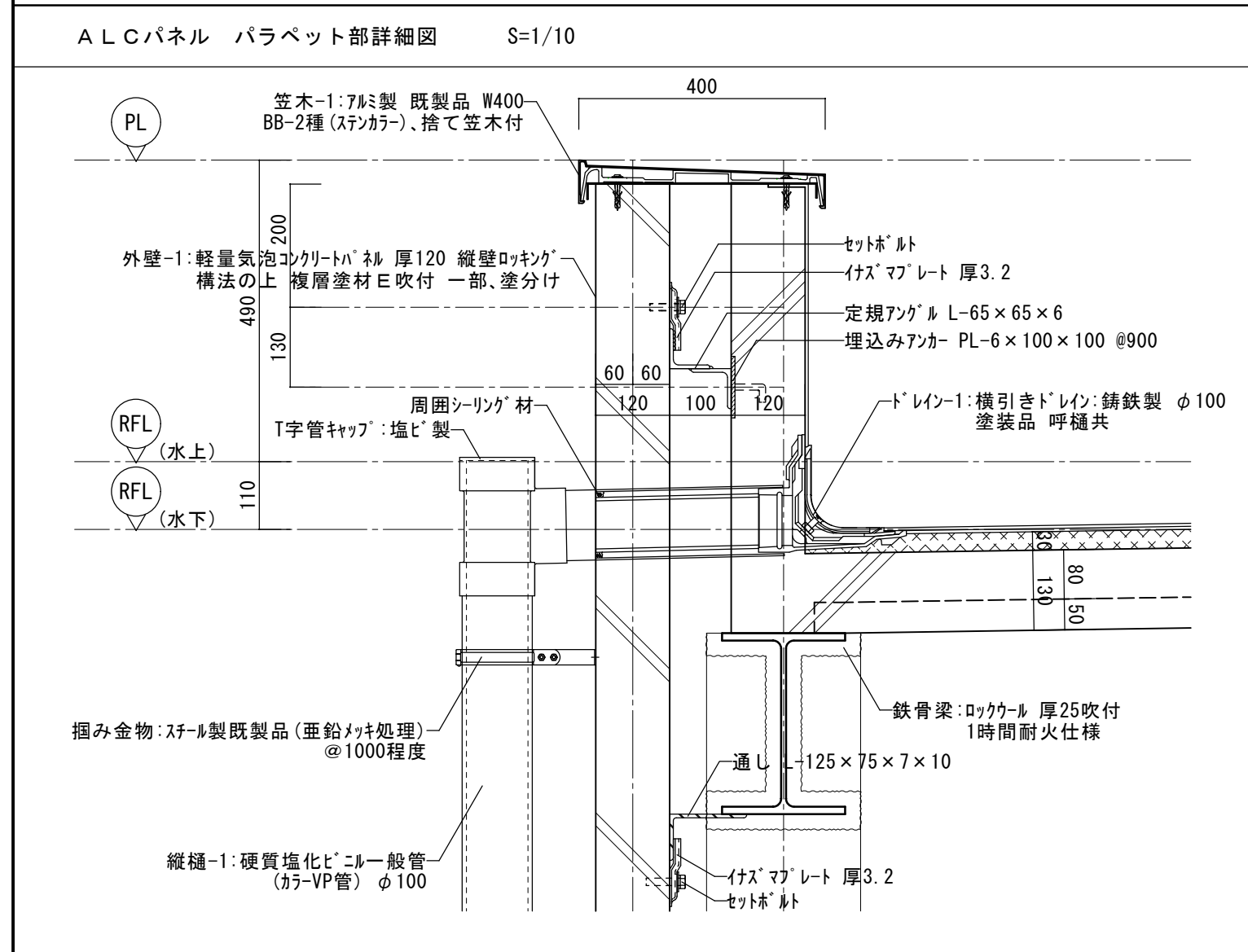
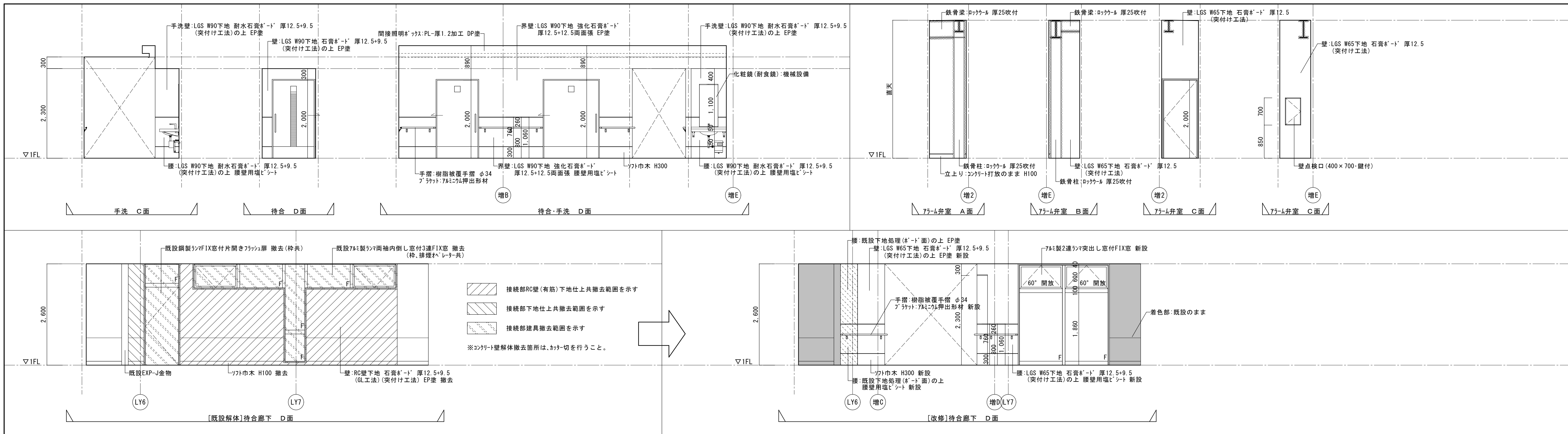




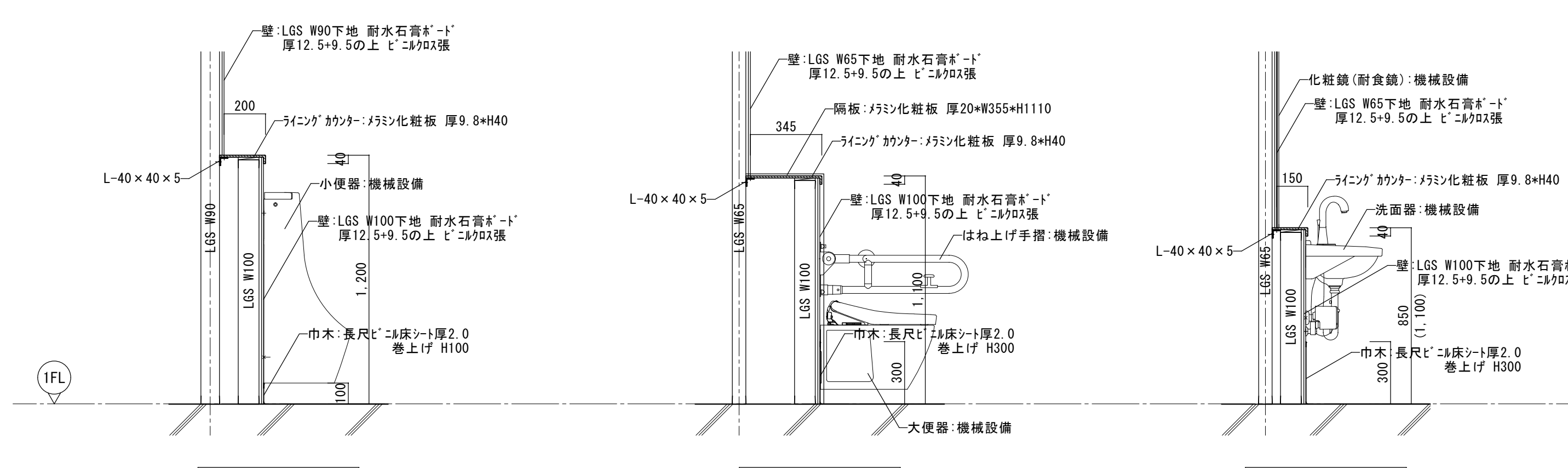
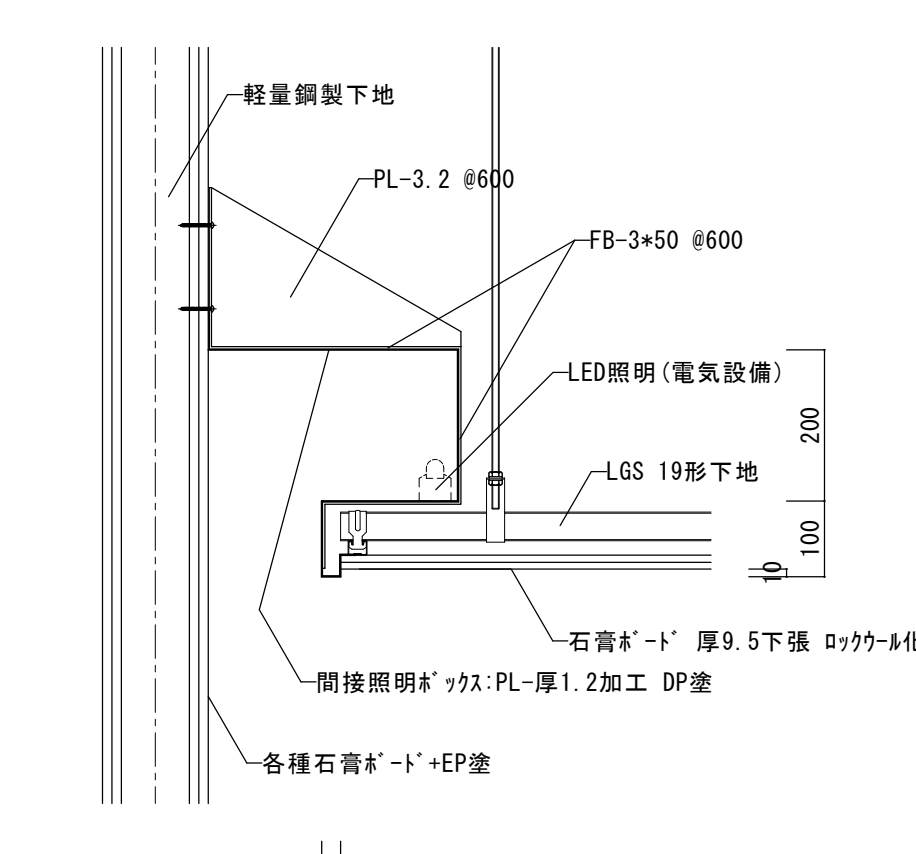
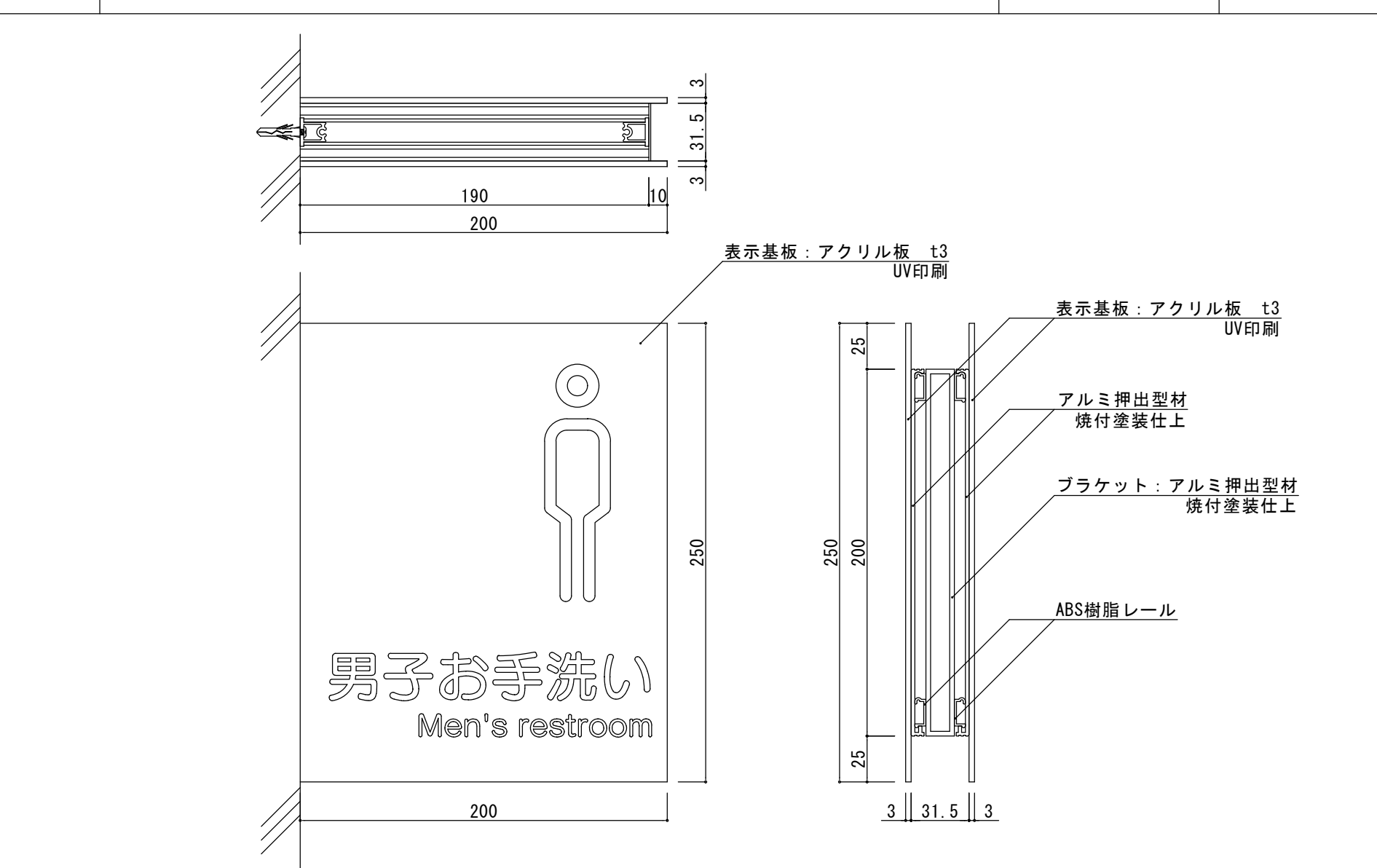
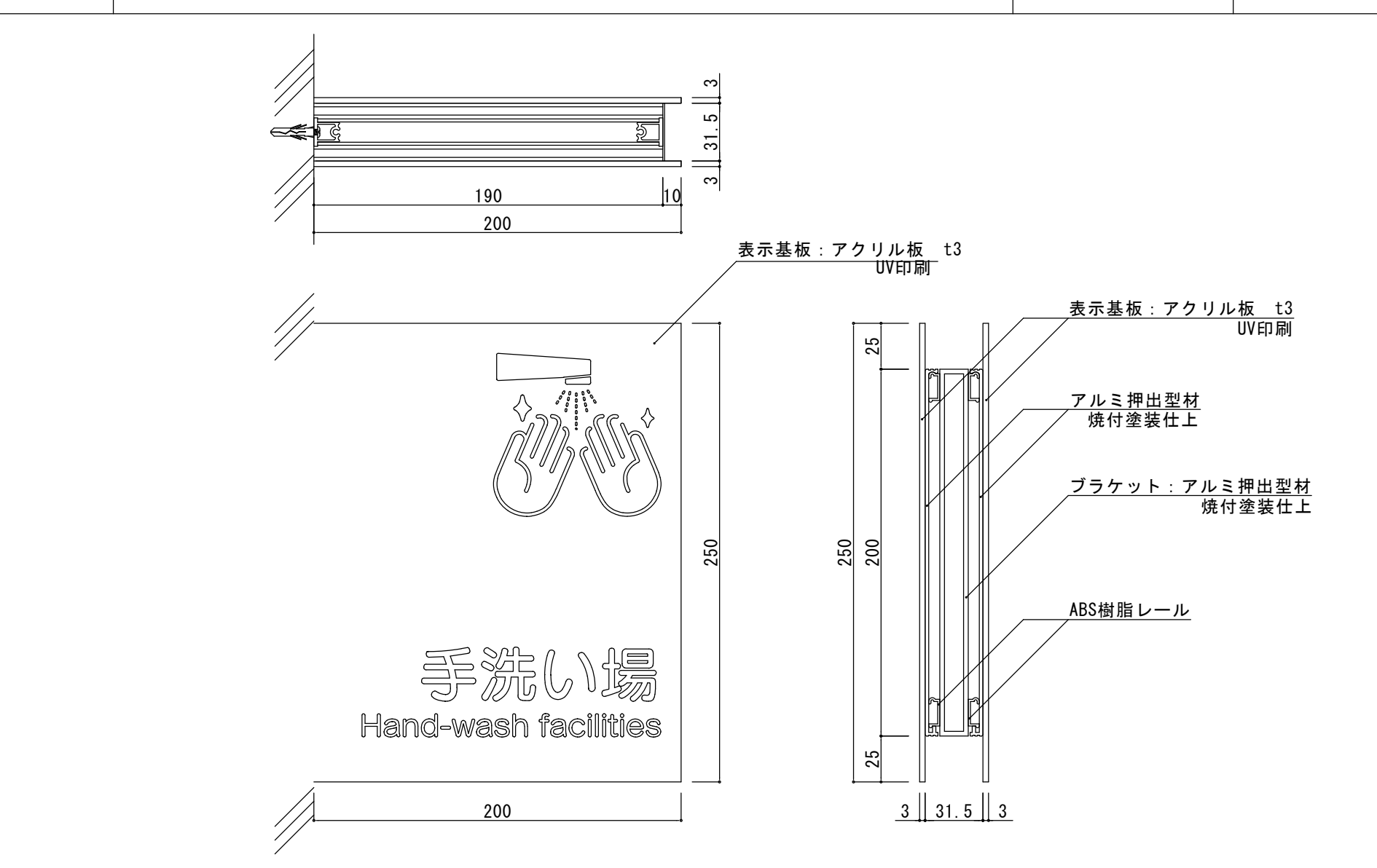
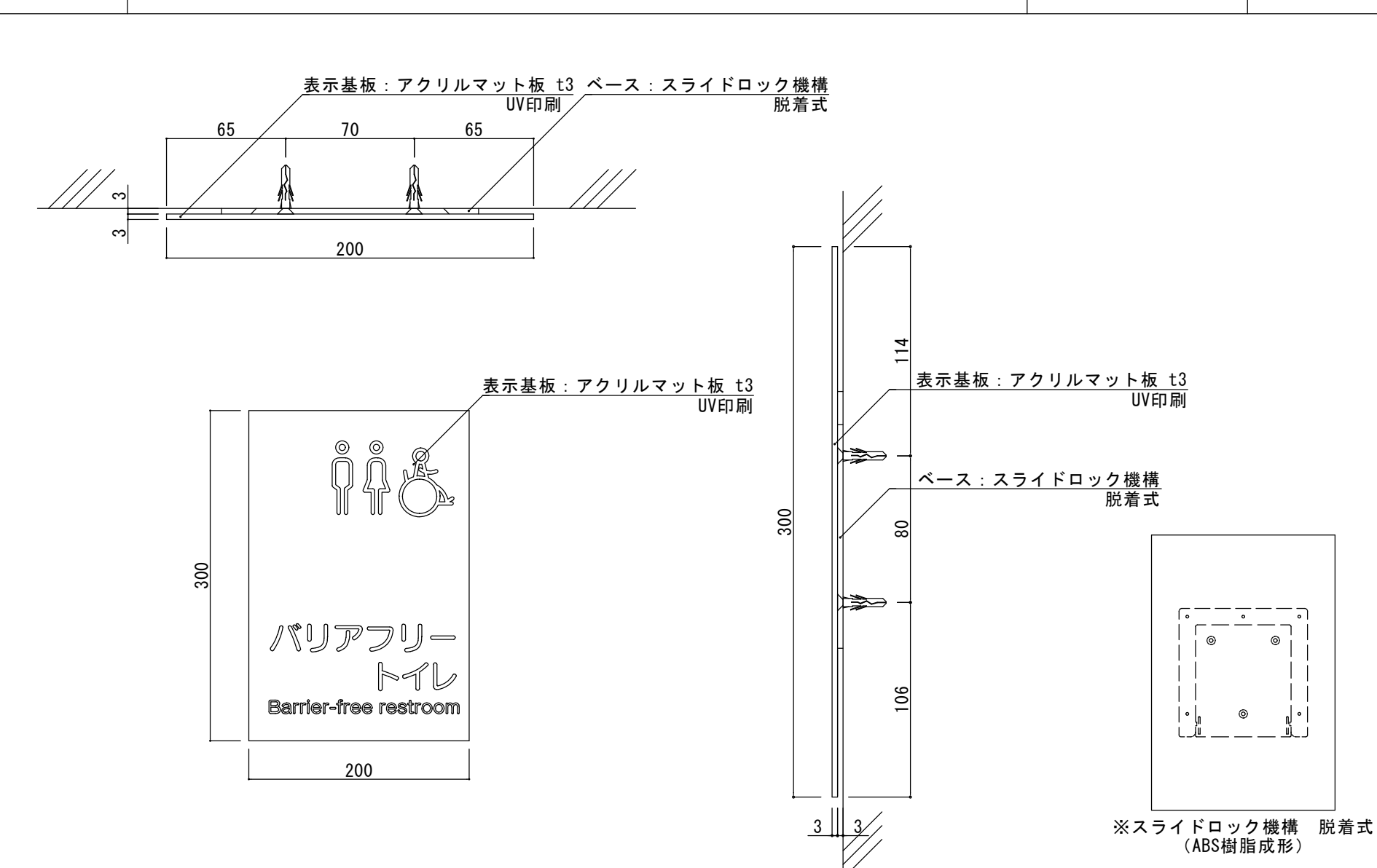
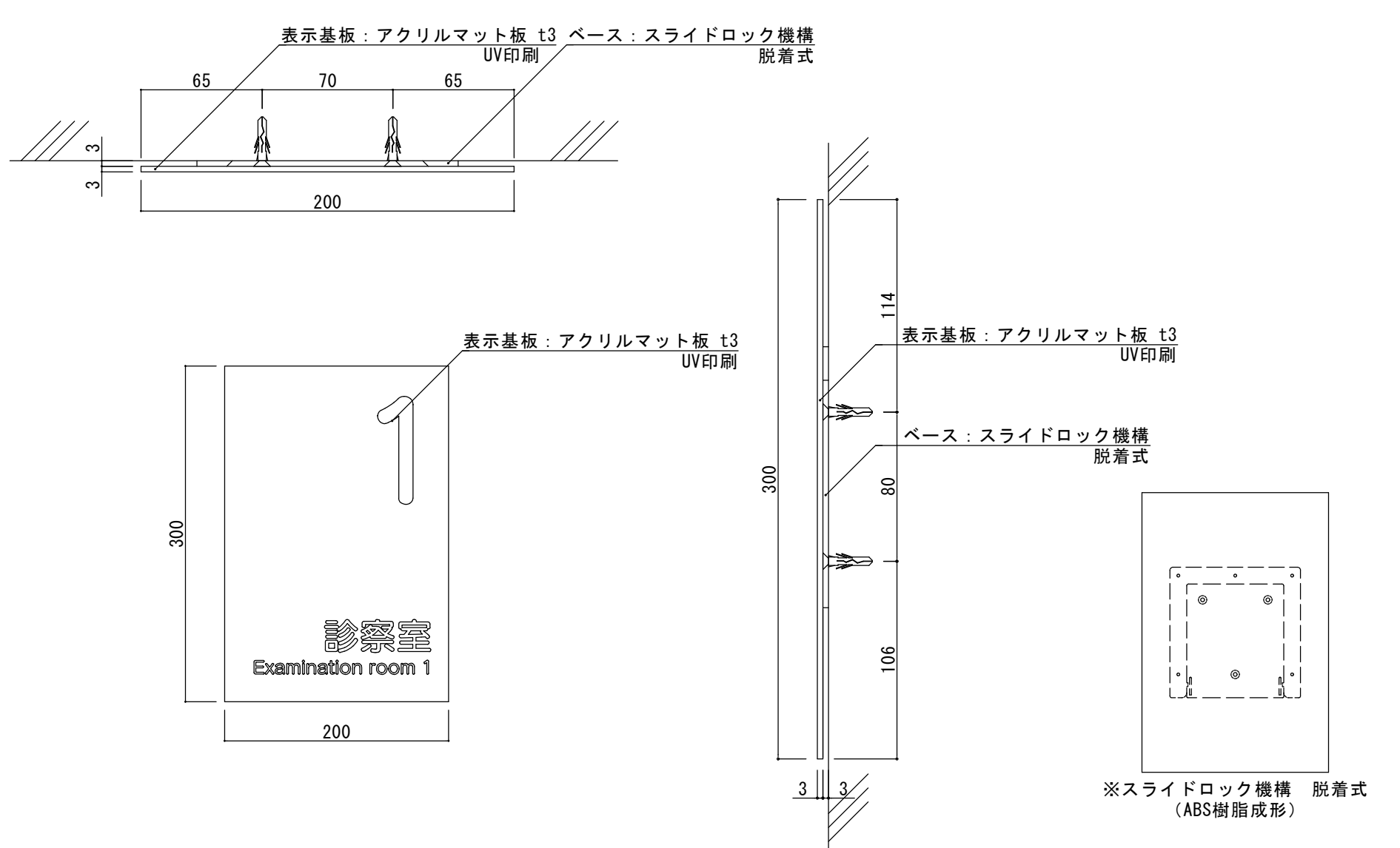
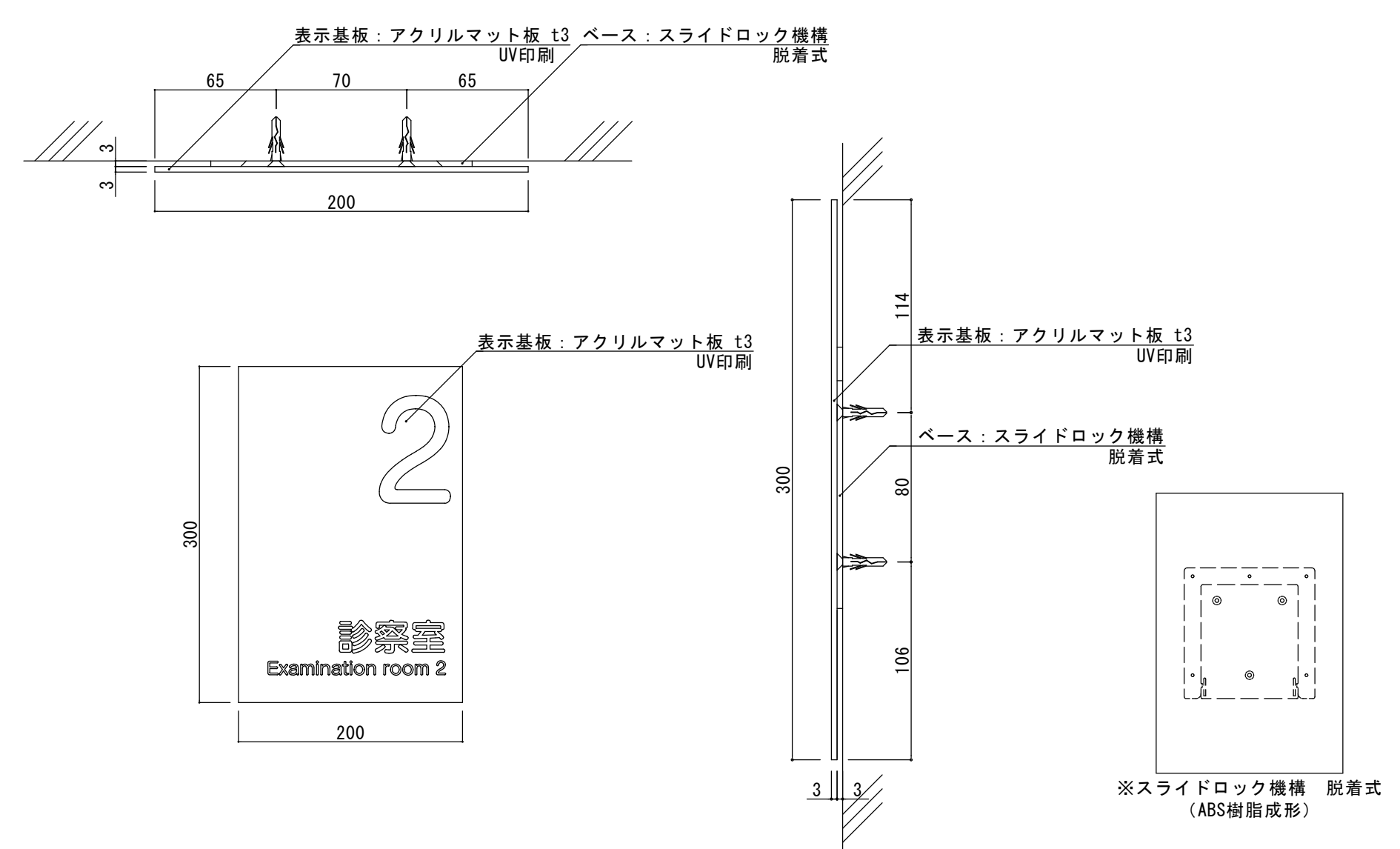
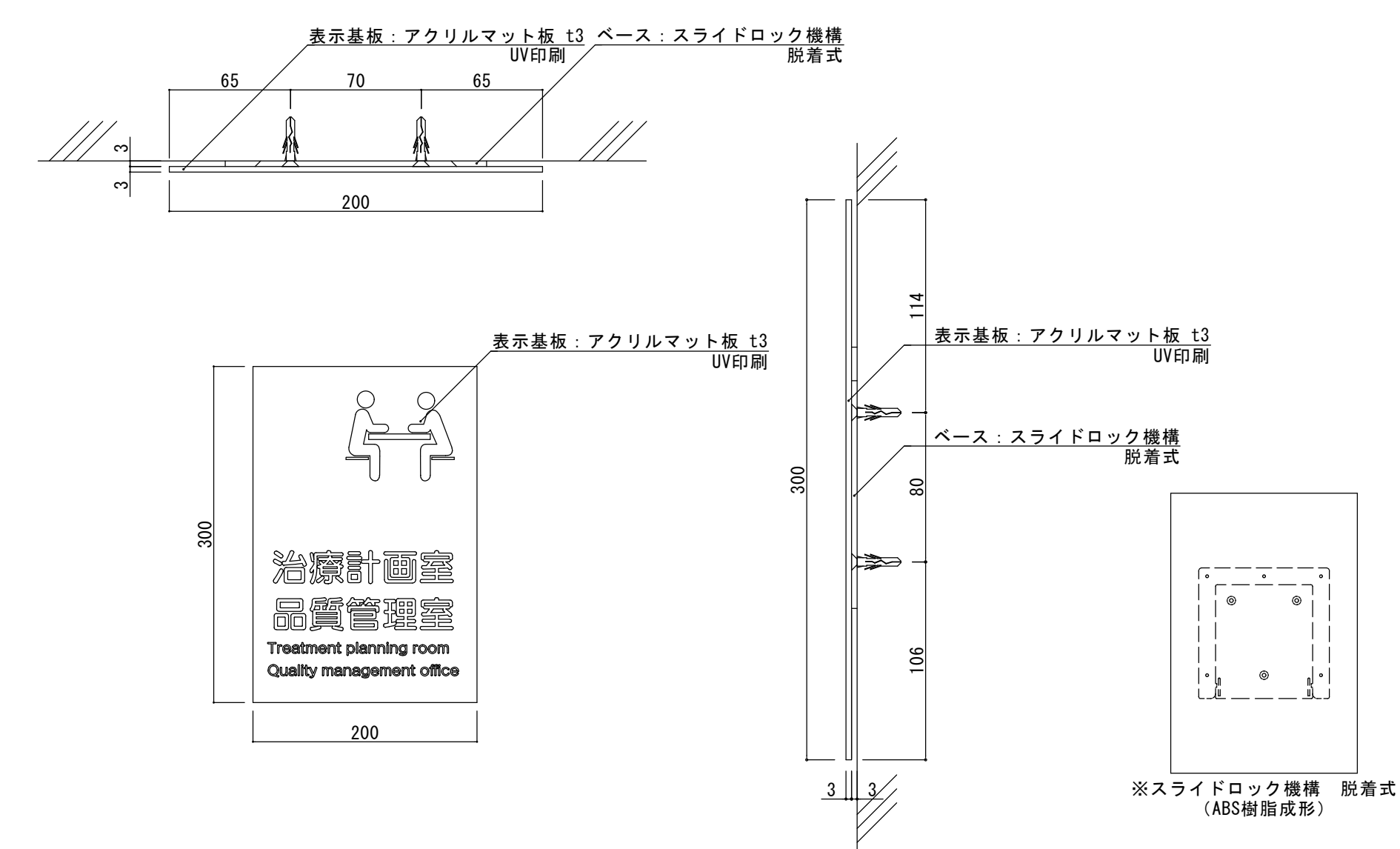


○ [増築] 凡例			○ 特記事項			○ [既設解体] 凡例		
・ 部分は、RC壁(有筋)、壁仕上下地、建具等現況のままの範囲を示す。			1. 鉄骨柱・梁はロックウール 厚25吹付(1時間耐火仕様)とする。			・ 部分は、RC壁(有筋)、壁仕上材、建具等の撤去範囲を示す。		
・ 部分は、床仕上下地等の新設範囲を示す。			2. 外壁-1裏部は、グラスウール24K 厚50充填とする。			・ 部分は、床仕上下地等の撤去範囲を示す。		
・ (M) 部分は、既設排水樹を示す。			3. 特記なき限り軽量鉄骨壁下地は 65型、柱型及び外壁廻りは65型とする。			・ 各撤去に伴い、壁周囲・床端部はカッター入れの後、解体撤去を行うこと。		
・ 部分は、界壁(防火上主要な間仕切壁)を示す。			4. 多目的便所、便所の間仕切壁は、スラブ下まで両面石膏ボード張を立ち上げること。					
			5. 防火区画および防火上主要な間仕切壁は、スラブ下まで強化石膏ボード 厚12.5+12.5両面張(1時間耐火仕様)を立ち上げること。					
			また、区画貫通処理は国土交通省認定工法にて適切に施工のこと。					
訂正事項			株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 北村 通 一級建築士登録 第219285号 彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679			市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事		
						[増築] 1 階平面詳細図		
						[既設解体] 1 階平面詳細図		
						DATE 令和4年6月		
						SCALE 1/50 (A1) 1/100 (A3)		
						SHEET NO. A-12		





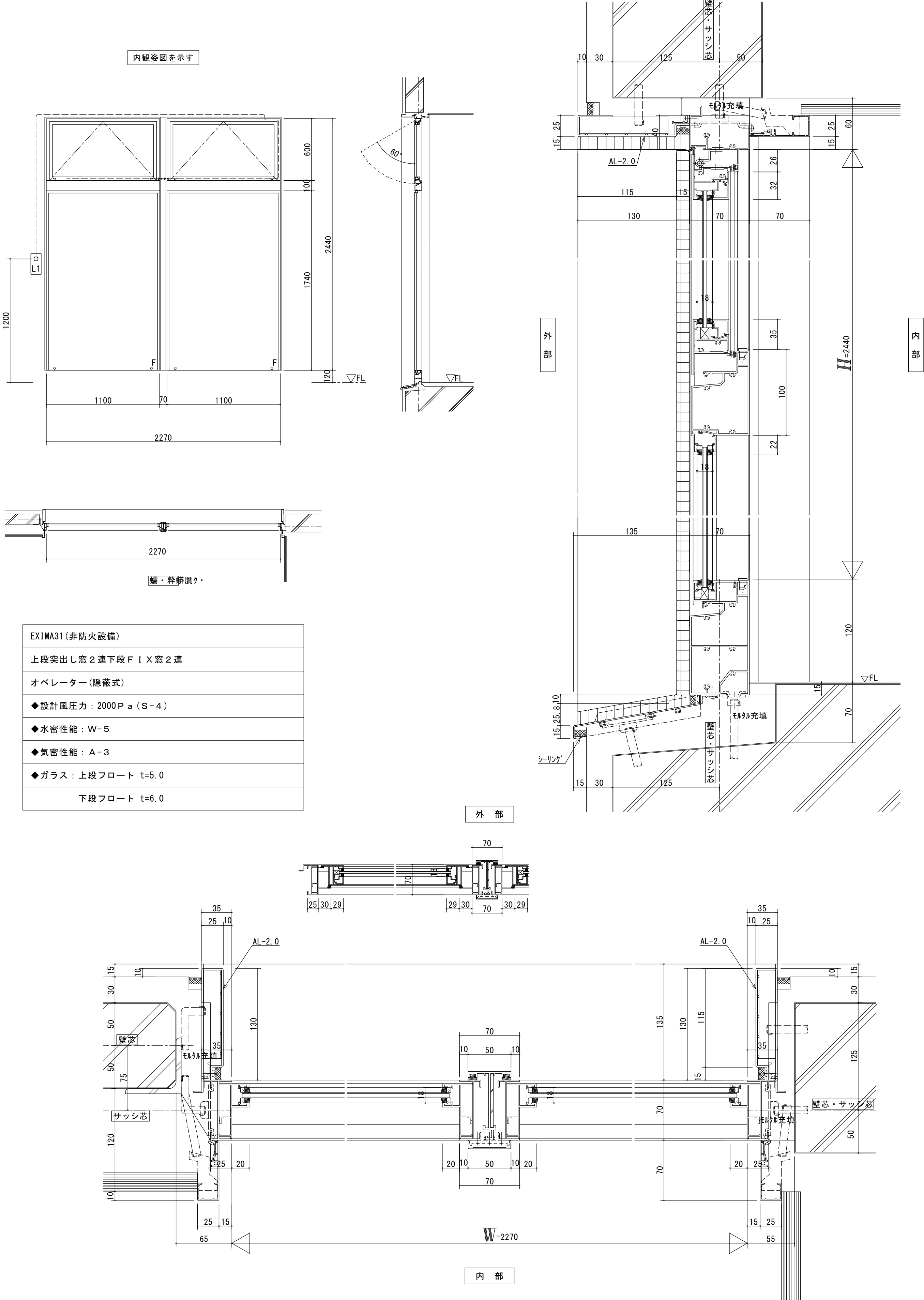
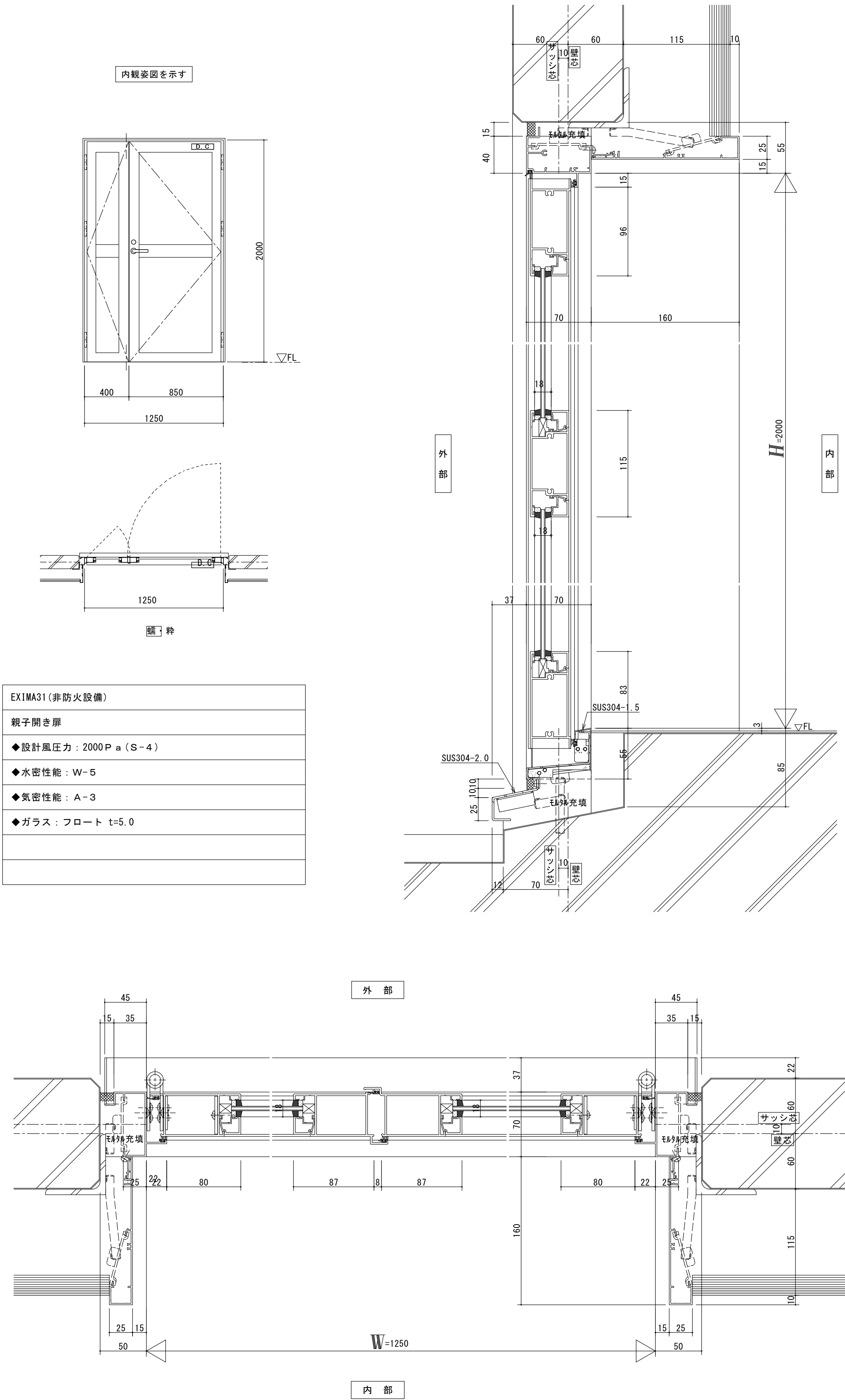
訂 正 事 項		株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北 村 通 彦 根 市 長 曾 根 南 町 4 4 3 番 地 TEL 0749-22-1679	市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			[増築]展開図(2)		SHEET NO. A - 14
	部分詳細図							
	DRAWN BY		CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE	SCALE 1/50 1/10 1/5 1/3 (A1)		
					令和4年6月	1/100 1/20 1/10 1/6 (A3)		

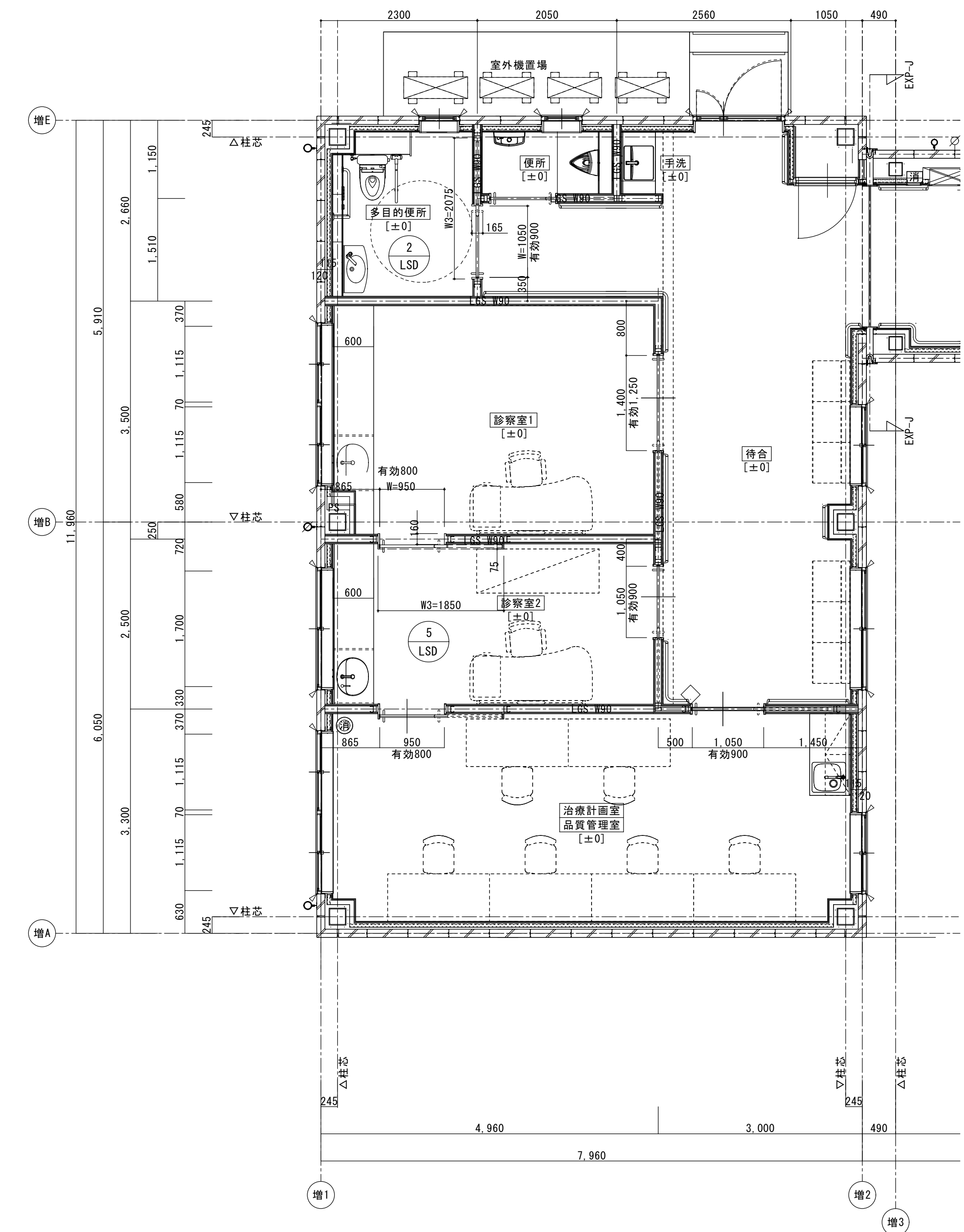
ライニングカウンター詳細図 S=1/20				間接照明ボックス詳細図 S=1/10				■サイン特記仕様			
								<p>[1]使用材料</p> <p>a. 木材 : VOC商品(ホルムアルデヒド基準F☆☆☆☆対応)とする。</p> <p>b. アルミ : JIS-H4100 A-6063 S-T5(アルミ押出型材)</p> <p>c. アクリル : JIS-K-6718-1(キャスト板), JIS-K-6718-2(押出板)</p> <p>d. ステンレス : JIS-G4305 SUS304, HL仕上</p> <p>[2]フォント</p> <p>a. 書体については、丸ゴシックは「スーラDB」、角ゴシックは「新ゴM」を基準とする。</p> <p>※ただし、係員より特定の書体の指示があった場合にはこの限りではない。</p> <p>[3]ピクトグラム</p> <p>a. 図柄については、原稿を作成し係員の承認を受けること。</p> <p>[4]ユニバーサルデザイン</p> <p>a. ピクトグラム表示や点字サインの導入を推奨する。</p> <p>b. 多様な色覚に対応した配色や明度差を理解しているCUD賛助会員による製作とする。</p> <p>[5]取付位置・方法</p> <p>a. 取付位置については、視認性を考慮し係員と協議の上決定する。</p> <p>b. 取付方法については、取付位置の地下などを考慮し適切な方法で取り付けを行うこと。</p> <p>c. 障害者用サインについては、自治体福祉要綱に基づき、係員と協議の上決定する。</p> <p>[6]その他</p> <p>a. 室名札については、部屋の移動・名称変更に対応できるよう脱着式を基本とする。</p> <p>又、室名札脱着の際には スライドロック機構、専用吸盤などを利用し商品の損傷等がなくスムーズに脱着できる仕様とすること。</p> <p>b. サイン計画については、当施設他工事と充分に調整協議をすること。</p>			
1	ピクトサイン(側面型)【男】	縮尺 1/3	数量 1	2	ピクトサイン(側面型)【手洗】	縮尺 1/3	数量 1	3	ピクトサイン(正面型)【多目的便所】	縮尺 1/3、1/5	数量 1
											
4	ピクトサイン(正面型)【診察室1】	縮尺 1/3、1/5	数量 1	5	ピクトサイン(正面型)【診察室2】	縮尺 1/3、1/5	数量 1	6	ピクトサイン(正面型)【治療計画室・品質管理室】	縮尺 1/3、1/5	数量 1
											
訂正事項				株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 北村通 一級建築士登録 第219285号 彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679				市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			
				DRAWN BY				部分詳細図			
				CHECKED BY				サイン詳細図			
				SUBMITTED BY				DATE			
								SCALE 1/20 1/10 1/5 1/3 (A1) 1/40 1/20 1/10 1/6 (A3)			
								SHEET NO. A-15			

キープラン			外壁コーナーEXP. J. C : SL-100GC (耐火仕様)			屋根コーナーEXP. J. C : SL-RCW320 (耐火仕様)		
			内壁-内壁EXP. J. C : SL-100N			天井-天井EXP. J. C : SL-100T		
訂正事項			株式会社 水原建築設計事務所			市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事		
			一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号			EXP-J金物詳細図		
			一級建築士登録 第219285号 北村 通					
			彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679			A-16		
						DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY
						DATE	SCALE	
						令和4年6月	1/2 (A1) 1/4 (A3)	

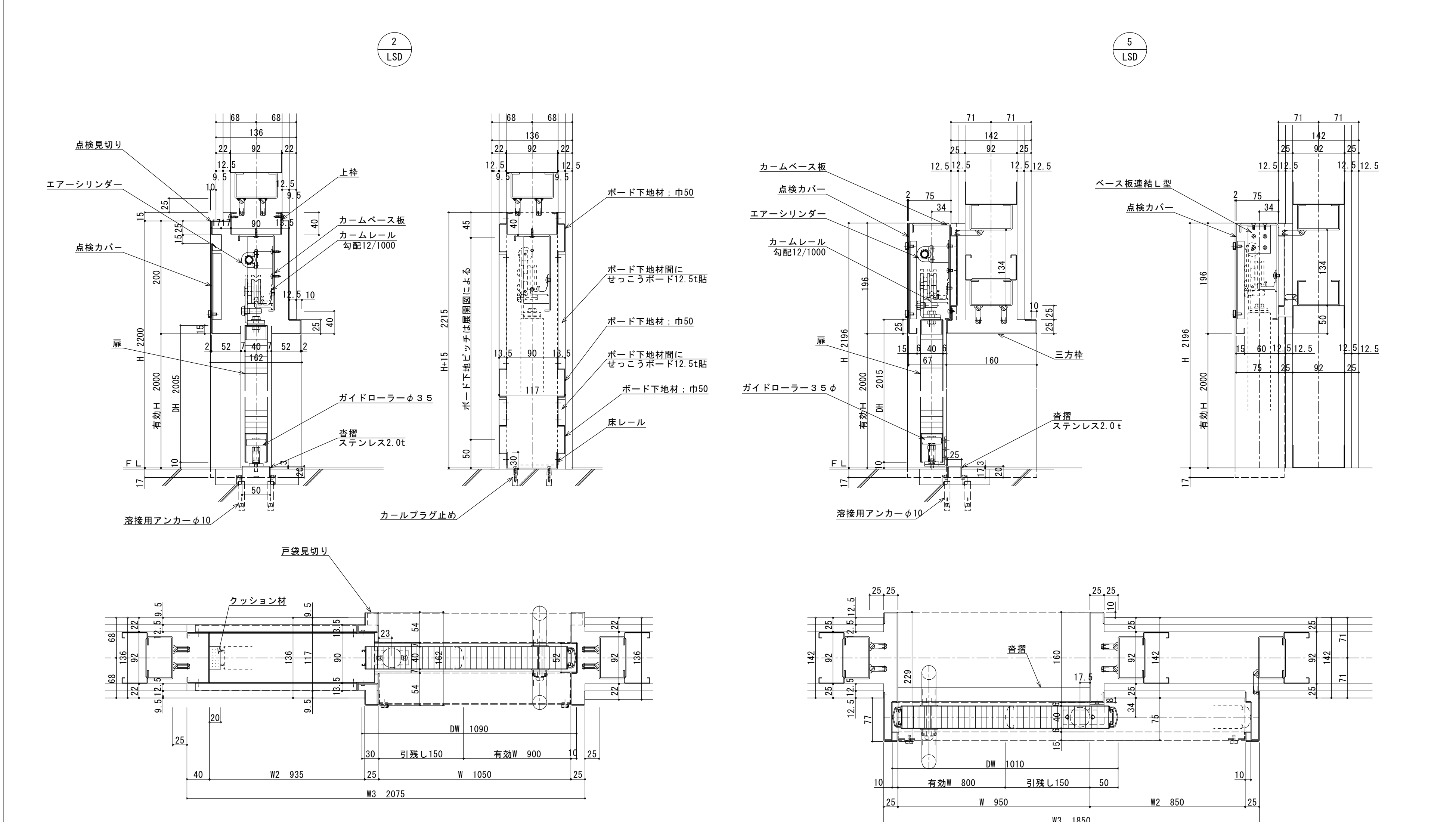
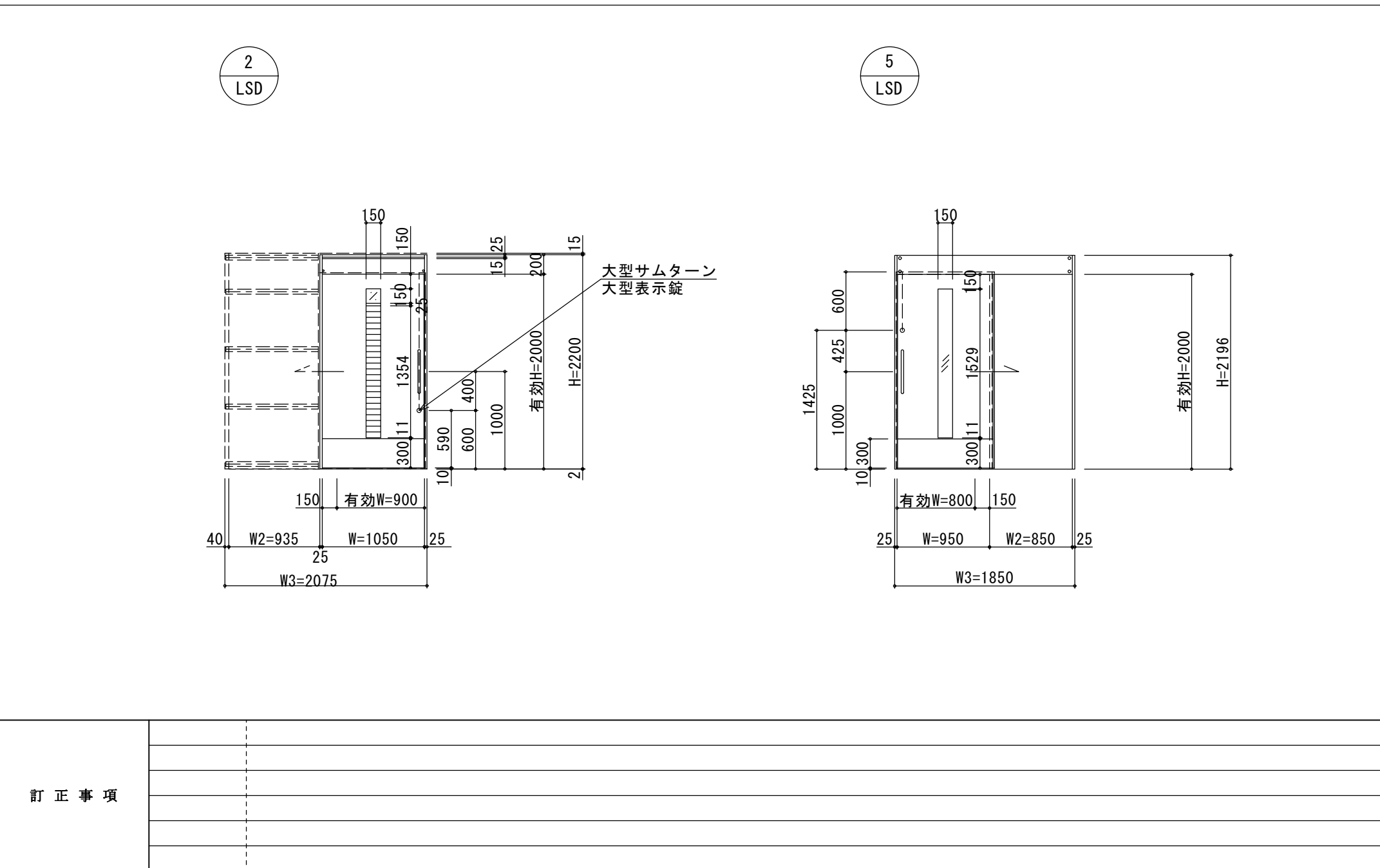
建具工事特記仕様書													
一般事項					建具工事特記事項								
1. 本表の範囲					一般事項	<div>1. 建具寸法は概略を示すものであり詳細は製作図作成の上、監督職員の承諾を得ること。</div> <div>2. 外部建具の結露水は建具において排水可能な構造とすること。</div> <div>3. 硝子は指示あるも現場にて多少変更する事がある。</div> <div>4. 建具廻り及びガラスのシーリング材料は、特記仕様書建具工事、雑工事を参照のこと。</div> <div>5. ガラスの留付材の使用区分は下記による。</div> <div>パテ シーリング ガスケット</div> <div>6. 窓櫓の種別及び工法は特記を除き下記による。</div> <div>種 別</div> <div>床仕上材が異なる場合</div> <div>ST-2</div> <div>床仕上高さが異なる場合</div> <div>ST-3</div> <div>外部廻り出入口及び内部水掛り部出入口</div> <div>ST-3</div> <div>PAT屏の場合</div> <div>ST-3</div> <div>工 法</div> <div>アンカー付きとし先詰モルタル工法とする。</div> <div>7. 網戸取付位置は建具表による。</div> <div>8. 建具表に示すガラリ部の防虫網はステンレス製（16メッシュ）で取付方法はステンレスビス止めとし取り外し可とする。</div> <div>9. 各屏のリターン用ドアグリルの形状はⅡ型とし、材質仕上りは建具表による。</div> <div>10. 建具符号図、建具表に防火戸の指定のあるものは、建築基準法に基づく防火性能の認定を受けたものであること。</div>							
2. シンボル													
		3. 防火戸シンボル											
		特定防火設備	防火設備	特定防火設備						機 構			
		特	防							常時錠式			
		特	防	S						常時閉鎖式防火戸 手動開放自動閉鎖機構 （1枚の大きさ3㎡以下）			
		特	防	F						常時開放式防火戸 随時閉鎖感知器又は温度ヒューズと連動する自動閉鎖機構			
		特	防	S						常時開放式防火戸 随時閉鎖感知器と連動する自動閉鎖機構 遮煙性能			
		窓櫓は特記なき限り ST-2 とする。											
		4. 建具の符号											
AD	アルミ製 扉	STD	ステンレス製 扉	WD	木製 扉								
AW	アルミ製 窓	STW	ステンレス製 窓	WW	木製 窓								
AG	アルミ製 ガラリ	STG	ステンレス製 ガラリ	WG	木製 ガラリ								
AF	アルミ製 枠（建具なし）	STF	ステンレス製 枠（建具なし）	WWD	木製 窓付扉								
AWD	アルミ製 窓付扉												
		SS	スチール製 シャッター	SPT	スチール製 パーティション								
SD	スチール製 扉	LSS	スチール製 軽量シャッター										
SW	スチール製 窓	ESS	スチール製 電動シャッター	SLW	可動間仕切								
SG	スチール製 ガラリ	ELSS	スチール製 電動軽量シャッター										
SF	スチール製 枠（建具なし）	BSS	スチール製 防煙形シャッター	VC	ビニールカーテン								
		OS	オーバーヘッドスライダー										
LSD	スチール軽量 扉	ESSS	電動高速シートシャッター	TB	トイレブース								
LSW	スチール軽量 窓												
5. 建具の型式と表示					アルミ製 建具	<div>1. アルミニウム押出型材は、JIS H-4100のA-6063Sで原則として製作所が通常使用している既製の断面のものとする。 但し、B類建具は通常使用しているものに限る。</div> <div>2. アルミニウム製建具の各種性能、表面処理は特記仕様書建具工事による。</div> <div>3. 表面処理の種別（標仕14. 2. 1表）による 建具の区分は下記の通りとする。 ※BB-1種</div>							
引 違 い	片 引 き	引 分 け	片 開 き	両 開 き						上 げ 下 げ	バ ラ ンス	引 上 げ	
はめごうし	内 倒 れ	突 出 し	すべり出し	回 転						シャッター	ガ ラ リ		
Fix													
6. ガラスの種類と符号													
SG	スリ板	FWG	網入型板	FLG						網入型板			
P	腐板	PWG	網入腐板	PLG						網入腐板			
F	型板	FL	フロート	HHR						高性能熱線反射ガラス			
HP	熱線吸収腐板 ブルー	HPW	熱線吸収網入腐板 ブルー	TP	強化ガラス（学校用）								
GBP	熱線吸収腐板 グレーブロンズ	GSPW	熱線吸収網入腐板 グレーブロンズ	GB	ガラスブロック								
7. 建具金物の種類と符号					鋼製建具	<div>1. 鋼製建具に用いる鋼板は、表面処理亜鉛メッキ鉄板（標仕14. 2. 3による）とし、亜鉛の最小付着量が120g/㎡以上のものを使用する。</div> <div>2. 使用箇所による鋼板の厚さは特記を除き標仕16. 4. 2表による。</div> <div>3. 素地ごしらは、標仕18. 2. 3表による。錆止め塗料は、C種 JASS 18 M-111 水系錆止めペイントを使用し、塗り工法は標仕18. 3. 3による。</div> <div>4. PS、DS、EPS、改メロ建具の気密性能はAT（4㎡/h・m）する。</div>							
CP	シリリダー箱錠	DC	ドアクローザー										
CL	本締り付モノロック錠	FH	フロアヒンジ										
CM	モノロック錠	OH	オートヒンジ										
PD	シリリダー本締錠	PH	ピボットヒンジ										
LD	特錠本締錠	LH	ラバドリーヒンジ										
K	ケースハンドル												
8. 窓櫓の材種と符号					鋼製軽量 建具	<div>1. 鋼製軽量建具に用いる鋼板は、表面処理亜鉛メッキ鉄板（標仕14. 2. 3による）とし、亜鉛の最少付着量が片面で60g/㎡以上のものとする。</div> <div>2. 使用箇所による鋼板の厚さは、特記を除き標仕16. 5. 1表による。</div> <div>3. 素地ごしらは、錆止め塗装、塗り工法は鋼製建具に準ずる。</div>							
W	木 製	TB	テラゾーブロック										
S	鋼 製	SN	木石										
ST	ステンレス製	ZB	人研ブロック										
9. ステンレス窓櫓の型式と符号					ステンレス製 建具	<div>1. ステンレス製建具に用いる ステンレス鋼板はJIS G-4305のSUS-304を使用する。</div> <div>2. 使用箇所とステンレス鋼板の厚さは特記を除き標仕16. 5. 1表による。</div> <div>3. 仕上はヘヤーライン（H・L）としヘーライン#120 パフ仕上 N0. 8を標準とする。</div>							
番 号	ST-1	ST-2	ST-3										
型 式													
	4×12	40×20×2.0	2.0曲げ加工										
10. ドアガラリの材種と符号													
WG	木 製	STG	ステンレス製	PAT						完全エアタイト型 1㎡/h・㎡以上			
SG	鋼 製			AT						エアタイト型 4㎡/h・㎡以上			
AG	アルミ製			SAT						準エアタイト型 15㎡/h・㎡以上			
</													

符号	数量	<div><div><div>1</div><div>AD</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>2</div><div>AD</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>1</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	2箇所	<div><div><div>2</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>3</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>4</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	1箇所
※図													
	形状	7&製親子開き框扉 (ALC枠)		7&製片開き片面フタツキ扉 (仮設扉)		7&製2連引違い窓 (ALC枠)		7&製引違い窓 (ALC枠)		7&製引違い窓 (ALC枠)		7&製引違い窓 (ALC枠)	
	室名	1階:待合		1階:待合廊下		1階:診察室1・治療計画室・品質管理室		1階:診察室2		1階:待合		1階:待合	
	材質仕上	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	BB-1種	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	BB-2種
	枠見込 建具見込	70	—	70	—	70	—	70	—	70	—	70	—
硝子	70-1&’5&厚5		—		型板&’5&厚6		型板&’5&厚6		70-1&’5&厚5		70-1&’5&厚5		
金物	ステンレス丁番、レバーハンドル、ドアフェック、本締錠、フタス落し、戸当り、二重水切、7&製顔縁		ステンレス丁番、レバーハンドル、ドアフェック、本締錠、7&製顔縁、付属金物一式		戸車・レール、ロック付クレント、結露排水弁、ステンレス網戸、二重水切、7&製顔縁		戸車・レール、ロック付クレント、結露排水弁、ステンレス網戸、二重水切、7&製顔縁		戸車・レール、ロック付クレント、結露排水弁、ステンレス網戸、二重水切、7&製顔縁		戸車・レール、ロック付クレント、結露排水弁、ステンレス網戸、二重水切、7&製顔縁		
備考	下枠・水切：SUS PL-厚2.0加工				付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		
符号	数量	<div><div><div>5</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>6</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	2箇所	<div><div><div>7</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	3箇所	<div><div><div>8</div><div>AW</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>1</div><div>SD</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>1</div><div>LSD</div></div></div> 【新設】	1箇所
※図													
	形状	7&製引違い窓 (ALC枠)		7&製縦すべり出し窓 (ALC枠)		7&製縦すべり出し窓 (ALC枠)		7&製2連フタ突出し窓付FIX窓		鋼製片開きフタツキ扉		鋼製軽量片引きフタツキ扉 (LGS壁内蔵タイプ)	
	室名	1階:治療計画室・品質管理室		1階:多目的便所、便所		1階:渡り廊下		1階:待合廊下		1階:7&-L弁室		1階:便所	
	材質仕上	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	BB-2種	7&製押出型材	DP塗	垂鉛めっき銅板	塗装銅板
	枠見込 建具見込	70	—	70	—	70	—	70	—	120	40	155	40
硝子	型板&’5&厚6		型板&’5&厚6		70-1&’5&厚5		70-1&’5&厚6、70-1&’5&厚5 (ランマ部)		—		型板&’5&厚4		
金物	戸車・レール、ロック付クレント、結露排水弁、ステンレス網戸、二重水切、7&製顔縁		縦すべり出し金物、グレモンハンドル、セーフティストッパ (自動復帰)、調整器、結露排水弁		縦すべり出し金物、グレモンハンドル、セーフティストッパ (自動復帰)、調整器、結露排水弁		突出し金物、セーフティストッパ (隠蔽式)、セーフティストッパ、結露排水弁、7&製顔縁 (内外)		ステンレス丁番、レバーハンドル、ドアフェック、本締錠、付属金物一式		戸車・傾斜レール、制御装置エグゼクティブ、フリーストップ (中間停止機構付)、ステンレス棒 (L450)		
備考	付属金物一式		7&製顔縁、付属金物一式		7&製顔縁、付属金物一式		付属金物一式		番摺：SUS PL-厚2.0加工 (ST-3)		大型表示錠 (大型フタツキ)、切窓・ガラス一体型 (枠なし)、両面ステンレスガラスプレート、付属金物一式		
符号	数量	<div><div><div>2</div><div>LSD</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>3</div><div>LSD</div></div></div> 【新設】	1箇所	<div><div><div>4</div><div>LSD</div></div></div> 【新設】	2箇所	<div><div><div>5</div><div>LSD</div></div></div> 【新設】	2箇所	<div><div><div>11</div><div>AW</div></div></div> 【撤去】	1箇所	<div><div><div>11</div><div>SD</div></div></div> 【撤去】	1箇所
※図													
	形状	鋼製軽量片引きフタツキ扉 (LGS壁内蔵タイプ)		鋼製軽量片引きフタツキ扉 (LGS壁内蔵タイプ)		鋼製軽量片引きフタツキ扉 (LGS壁内蔵タイプ)		鋼製軽量片引きフタツキ扉 (LGS壁内蔵タイプ)		7&製フタツキ両袖内倒し窓付3連FIX窓		鋼製フタツキ窓付片開きフタツキ扉	
	室名	1階:多目的便所		1階:診察室1		1階:診察室2・治療計画室・品質管理室		1階:診察室2・治療計画室・品質管理室		1階:待合廊下		1階:待合廊下	
	材質仕上	垂鉛めっき銅板	塗装銅板	垂鉛めっき銅板	塗装銅板	垂鉛めっき銅板	塗装銅板	垂鉛めっき銅板	塗装銅板	垂鉛めっき銅板	B-1種	垂鉛めっき銅板	SOP塗
	枠見込 建具見込	155	40	155	40	壁厚+20	40	壁厚+20	40	70	—	壁厚+20	40
硝子	型板&’5&厚4		型板&’5&厚4		型板&’5&厚4		70-1&’5&厚5		70-1&’5&厚5		70-1&’5&厚5		
金物	戸車・傾斜レール、制御装置エグゼクティブ、フリーストップ (中間停止機構付)、ステンス引棒 (L450)		戸車・傾斜レール、制御装置エグゼクティブ、フリーストップ (中間停止機構付)、ステンス引棒 (L450)		戸車・傾斜レール、制御装置エグゼクティブ、フリーストップ (中間停止機構付)、ステンス引棒 (L450)		戸車・傾斜レール、制御装置エグゼクティブ、フリーストップ (中間停止機構付)、ステンス引棒 (L450)		内倒し金物、セーフティ (隠蔽式)、セーフティガラス、ステンス引棒、本製顔縁、付属金物一式		丁番、レバーハンドル、ドアフェック、本締錠、機械警備グッズ、付属金物一式		
備考	番摺：SUS PL-厚2.0加工 (ST-2)		番摺：SUS PL-厚2.0加工 (ST-2)		番摺：SUS PL-厚2.0加工 (ST-2)		番摺：SUS PL-厚2.0加工 (ST-2)				番摺：SUS PL-厚2.0加工 (ST-3)		
訂正事項													
株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北村通 彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679										市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			
										DRAWN BY		CHECKED BY	SUBMITTED BY
										【新設】建具リスト		【撤去】建具リスト	
										DATE		SCALE	1/50 (A1) 1/100 (A3)
										令和4年6月		SHEET NO. A-18	





■ 展開図 S=1/50



1 階 多目的便所

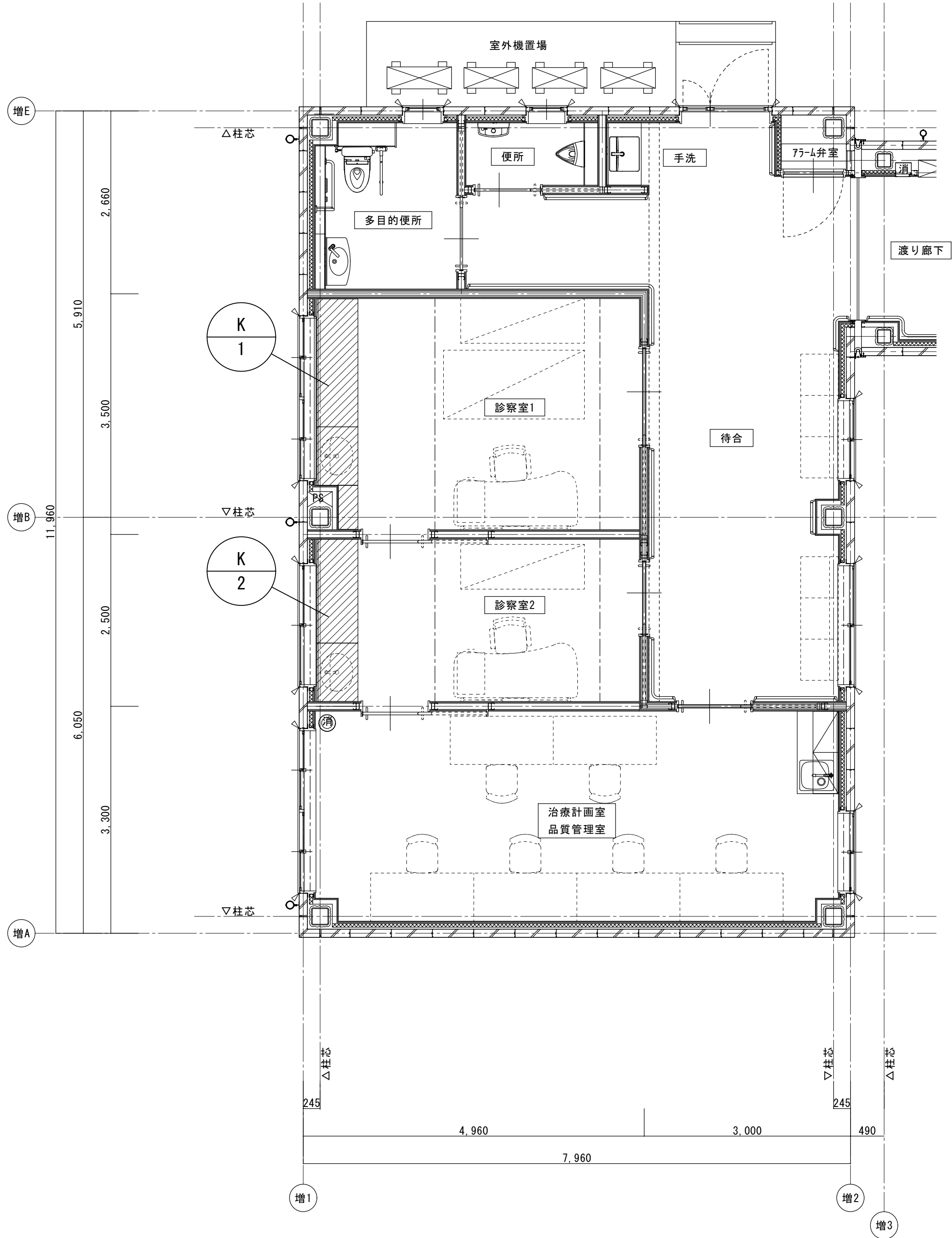


1 階 診察室 2

◇仕様表 (小松ウオール カームドア LGS 壁内蔵タイプ) または同等品以上			◇仕様表 (小松ウオール カームドア 外付け枠タイプ) または同等品以上		
項目	部材	材 料 (板厚mm)	項目	部材	材 料 (板厚mm)
駆動装置	駆動方式	傾斜レール 制御装置エアドンパ (中間停止機構付)	駆動装置	駆動方式	傾斜レール 制御装置エアドンパ (中間停止機構付)
	カームベース板	亜鉛めっき鋼板 2.3mm <防錆塗装仕上>		カームベース板	亜鉛めっき鋼板 2.3mm <防錆塗装仕上>
	カームレール	アルミ押出形材 <アルマイト処理仕上>		カームレール	アルミ押出形材 <アルマイト処理仕上>
	ハンガー戸車	樹脂製戸車 ブラケットはめつき仕上		ハンガー戸車	樹脂製戸車 ブラケットはめつき仕上
枠	先付け枠	亜鉛めっき鋼板 1.6mm <焼付塗装仕上>	枠	先付け枠	亜鉛めっき鋼板 1.6mm <焼付塗装仕上>
	点検カバー・見切り材	亜鉛めっき鋼板 1.2mm <焼付塗装仕上>		点検カバー	冷間圧延鋼板 1.2mm <焼付塗装仕上>
	戸袋部ボード下地材	亜鉛めっき鋼板 1.2mm	扉	パネル表面材	亜鉛めっき鋼板 0.6mm <焼付塗装仕上>
扉	パネル表面材	亜鉛めっき鋼板 0.6mm <焼付塗装仕上>		キックプレート	ステンレスHL仕上 2.0t
	キックプレート	ステンレスHL仕上 2.0t		芯 材	ペーパーコア
	芯 材	ペーパーコア		フロントゴム	ポリ塩化ビニル <ブラック色>
金物	ロック	美和 POSTE錠/ゴール AD錠	金物	ロック	美和 POSTE錠/ゴール AD錠
	取 手	ステンレス鏡面ハンドルφ25 L=450		取 手	ステンレス鏡面ハンドルφ25 L=450
切窓ガラリ	切窓・ガラリ	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>	切窓ガラリ	切窓・ガラリ	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>
	ガラス押え	ポリ塩化ビニル 対応ガラス厚3~6mm<グレー色>		ガラス押え	ポリ塩化ビニル 対応ガラス厚3~6mm<グレー色>



扉厚：40mm用 アルミ切窓+ガラリ枠無

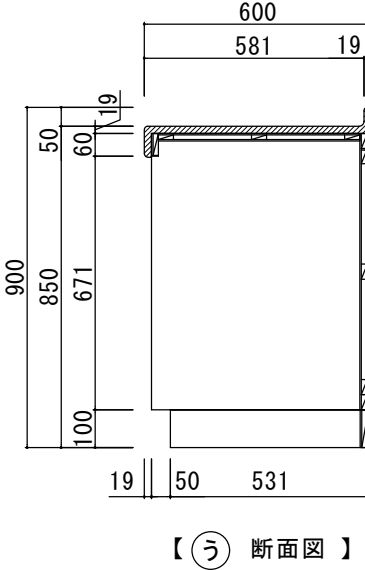
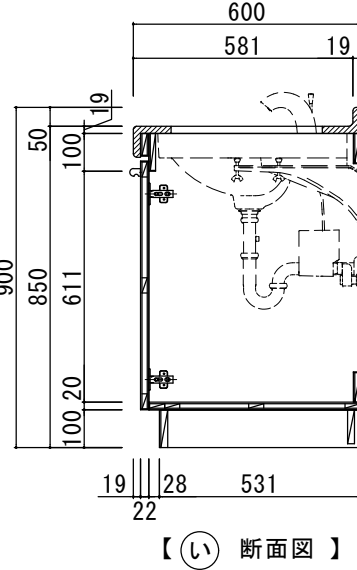
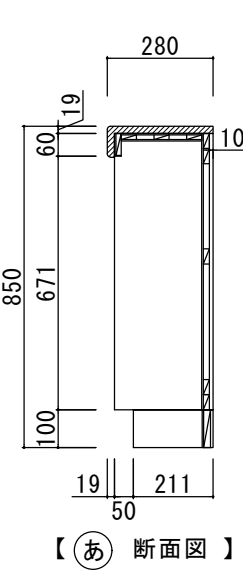
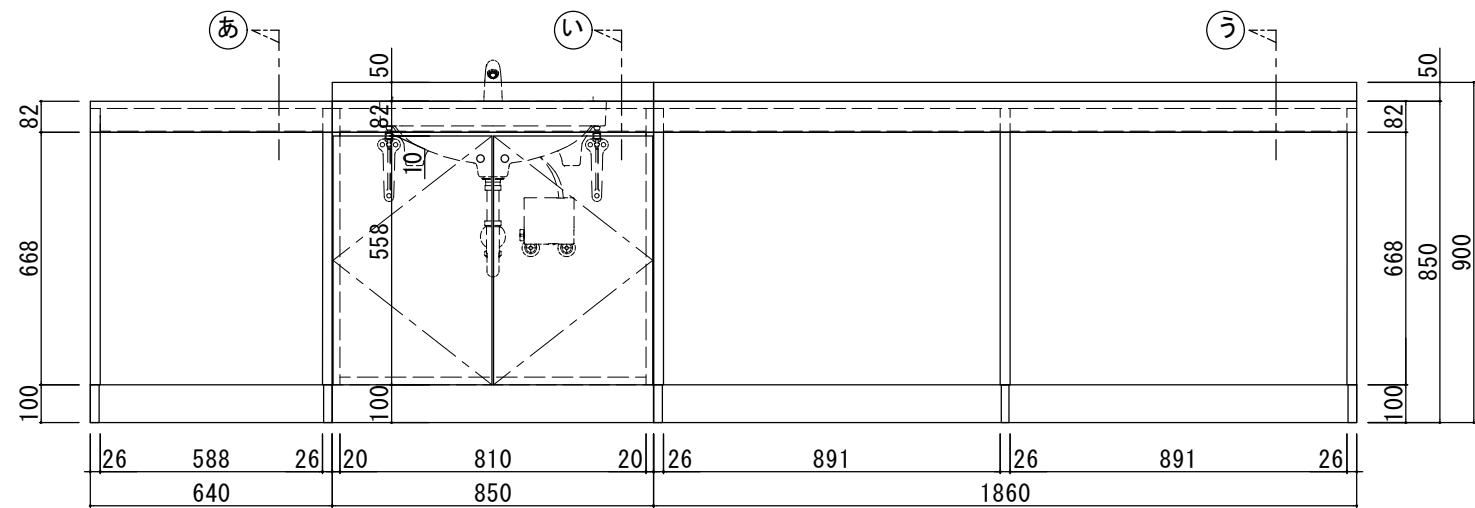
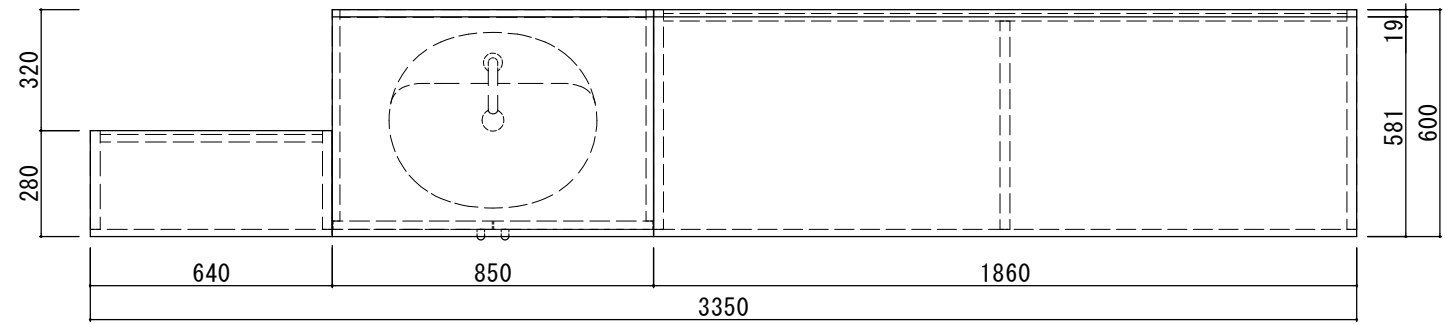


[増築] 1階 家具配置図 S=1/50

K-1

1階 診察室1 窓下カウンター

1ヶ所



【(a) 断面図】

【(i) 断面図】

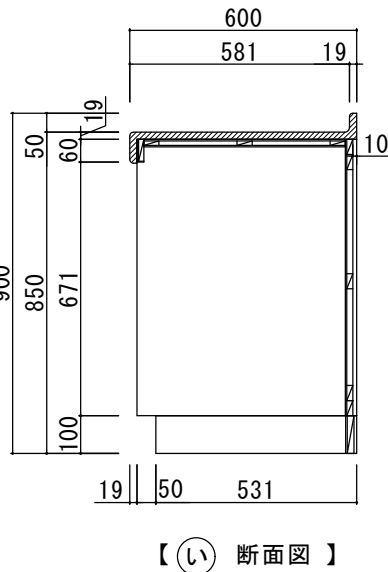
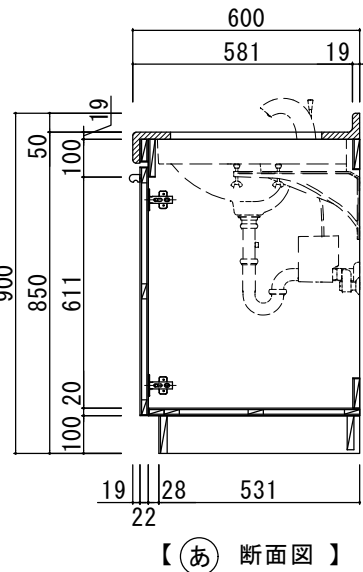
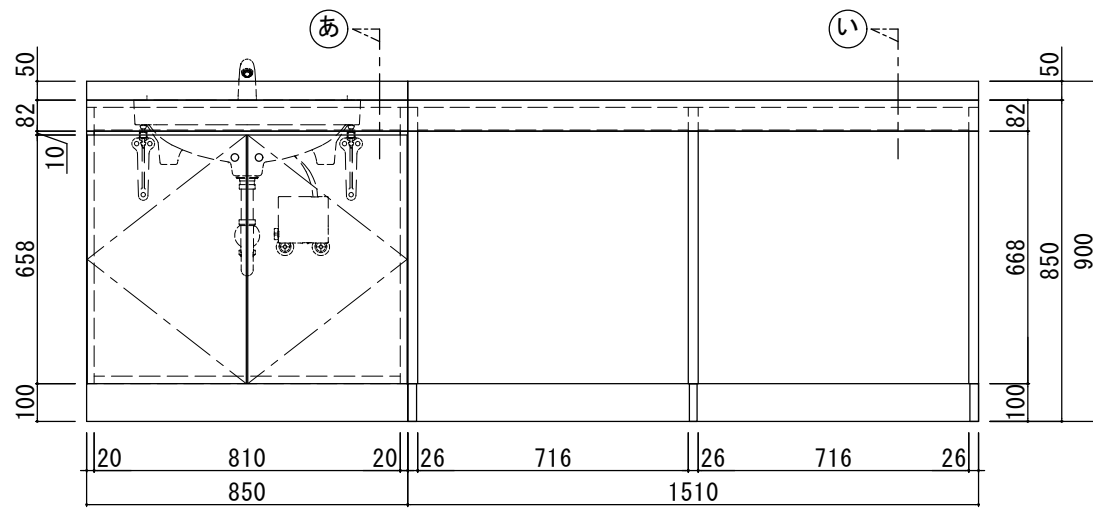
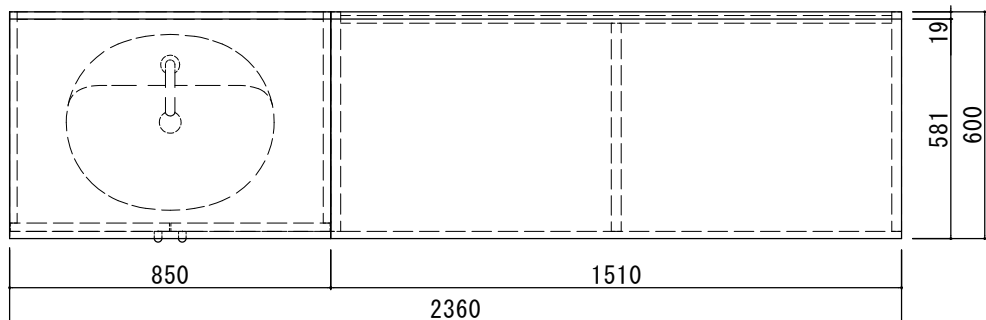
【(u) 断面図】

品名 窓下カウンター	
仕 様	
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工
本体主材	ポリ合板貼フラッシュ 木口：シート貼
開 戸	メラミン化粧板貼フラッシュ 木口：メラミン共貼 スライド丁番(キャッチ付)、ドームツマミφ20(WB)
台 輪	ポリ合板貼
附 属 器 具	
洗面用ボウル	機械設備
給水栓	機械設備
排水トラップ	機械設備

K-2

1階 診察室2 窓下カウンター

1ヶ所



【(a) 断面図】

【(i) 断面図】

品名 窓下カウンター	
仕 様	
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工
本体主材	ポリ合板貼フラッシュ 木口：シート貼
開 戸	メラミン化粧板貼フラッシュ 木口：メラミン共貼 スライド丁番(キャッチ付)、ドームツマミφ20(WB)
台 輪	ポリ合板貼
附 属 器 具	
洗面用ボウル	機械設備
給水栓	機械設備
排水トラップ	機械設備

訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所

一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号

北 村 通

彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679

市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事

家具詳細図

SHEET NO.

A-21

DRAWN BY

CHECKED BY

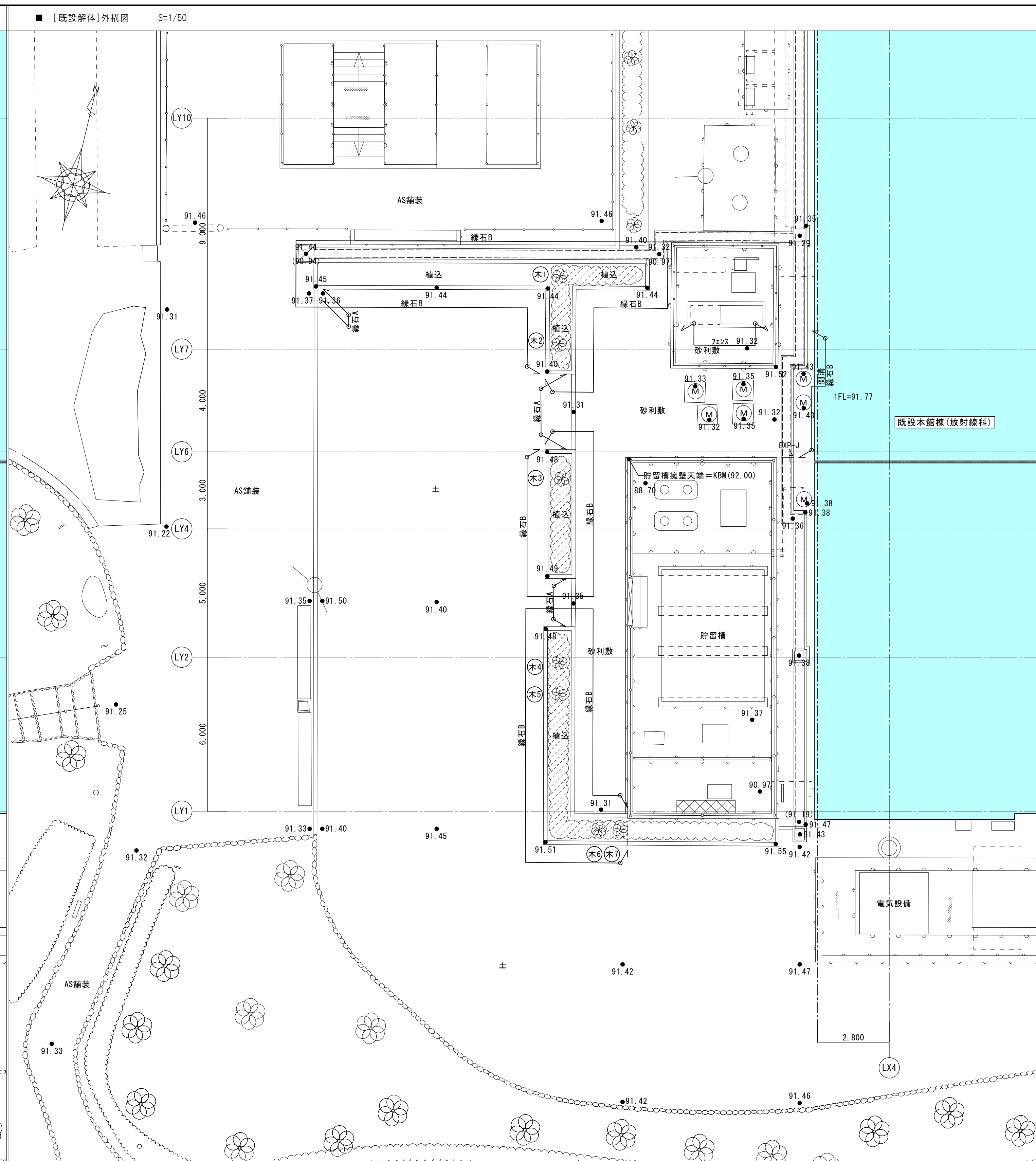
SUBMITTED BY

DATE

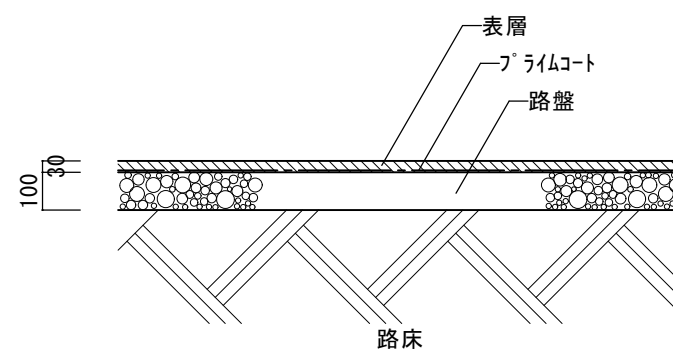
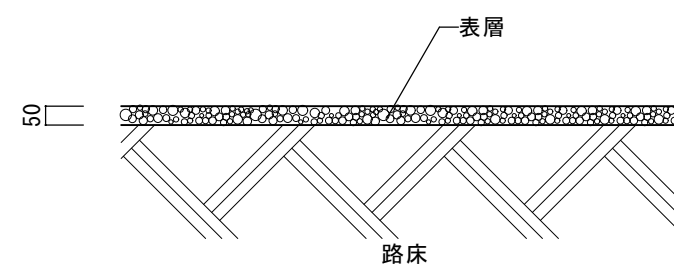
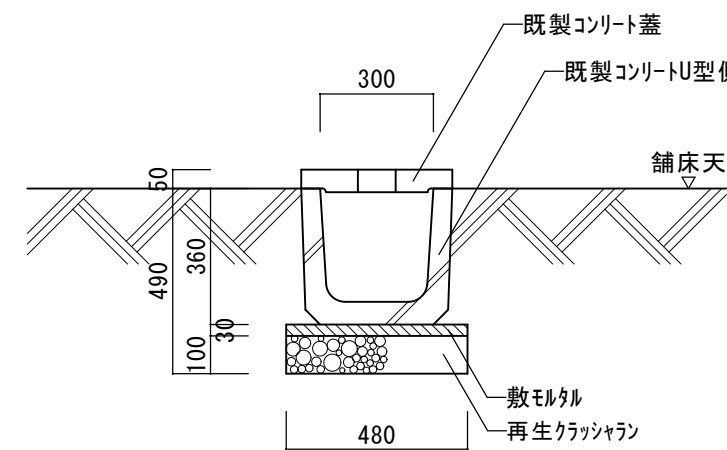
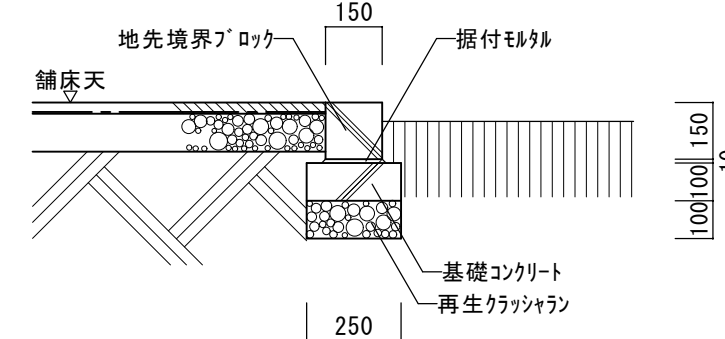
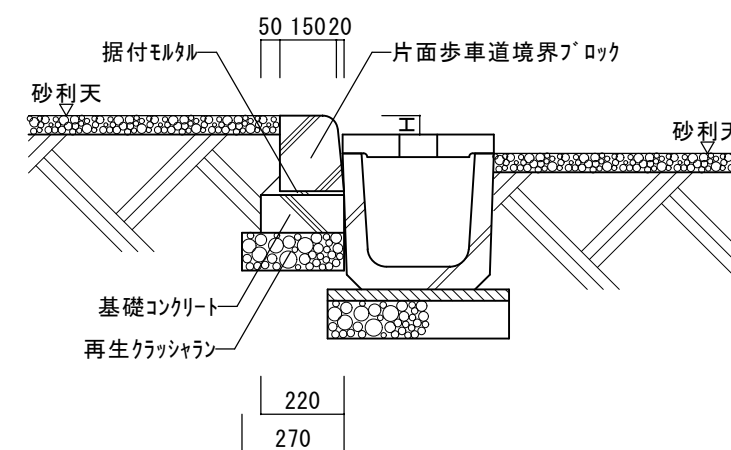
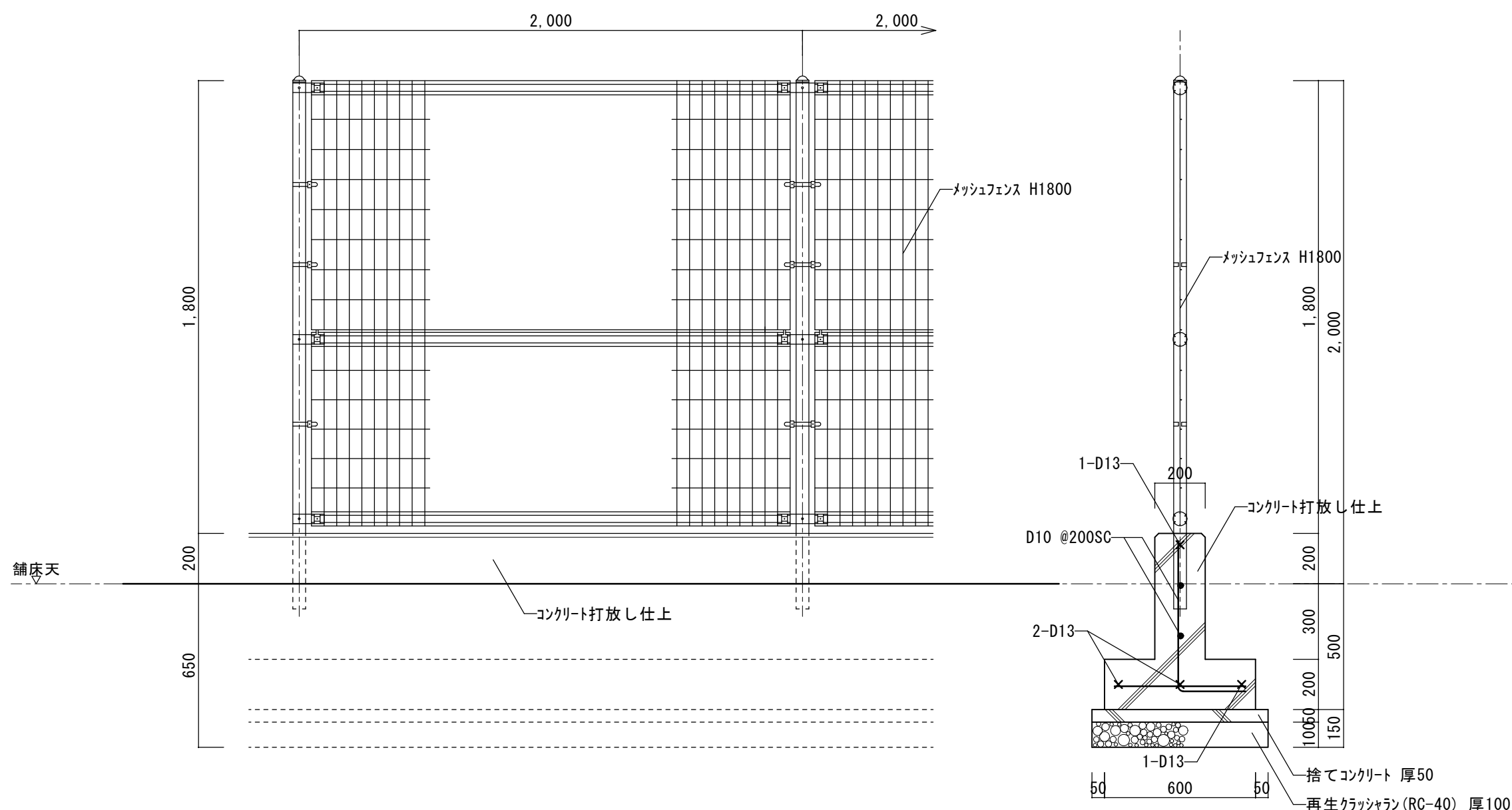
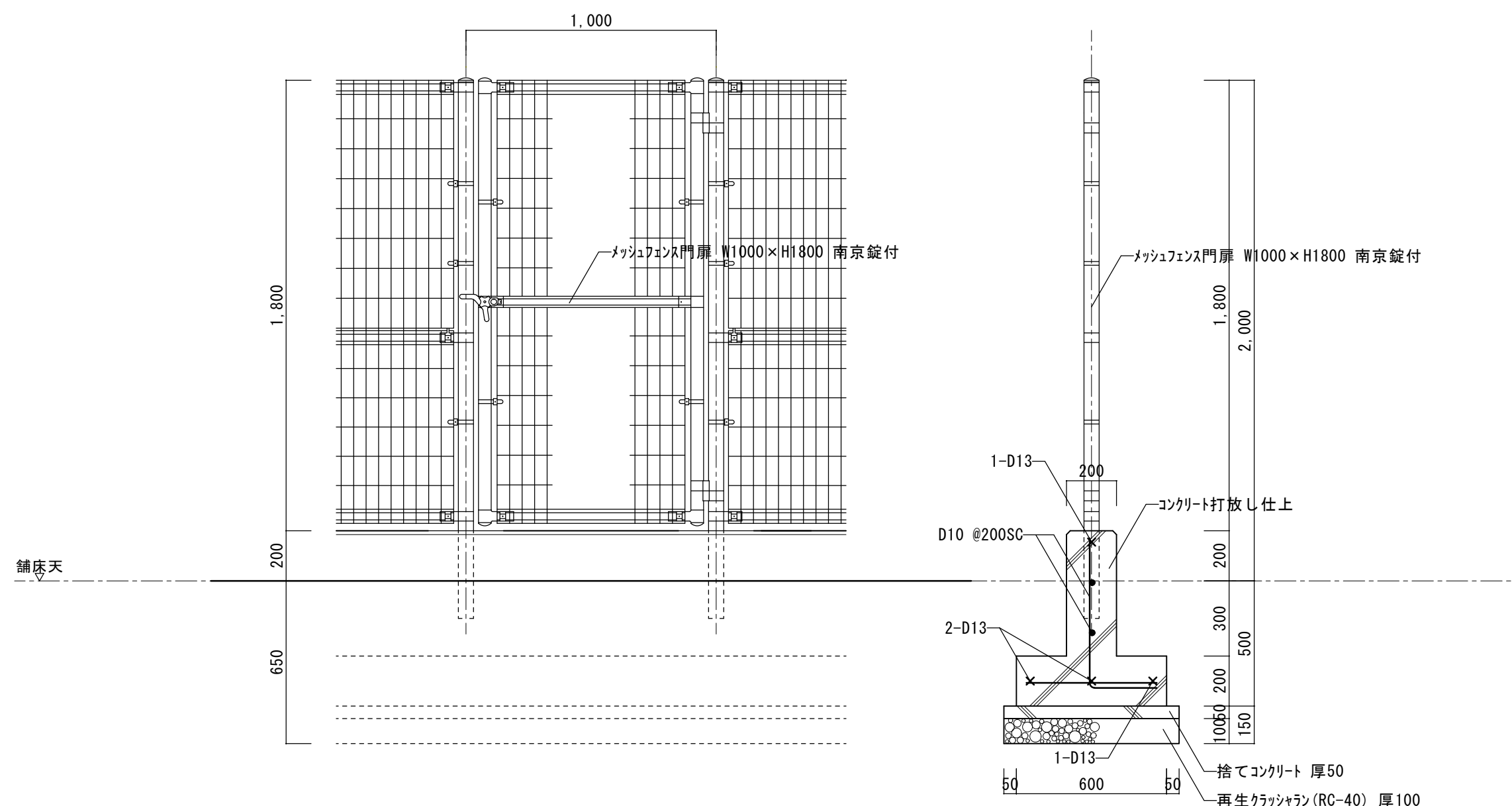
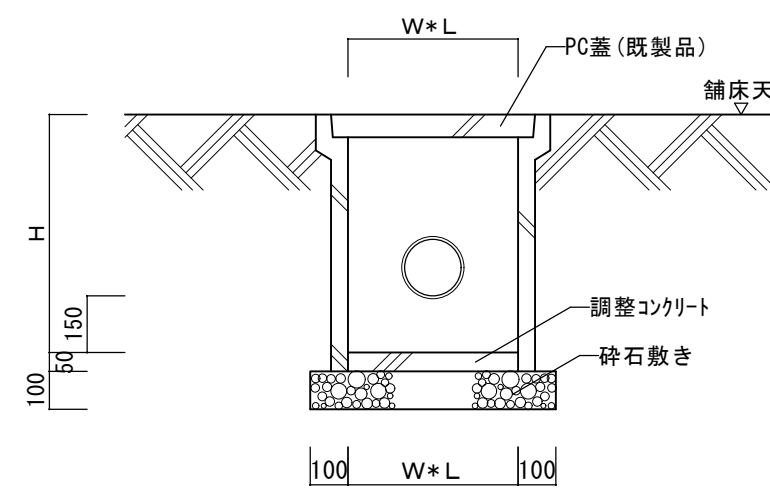
令和4年6月

SCALE

1/50 1/20 (A1)
1/100 1/40 (A3)



○ [改修]外構図 凡例			○ [既設解体]外構図 凡例										
0.00	図中の数字は仕上外構レベルを示す	ムッシュフェンス H1800 コンクリート基礎付 新設範囲を示す	U型側溝 W300×H300 PC蓋付 撤去範囲を示す	○ 撤去樹木リスト					■特記事項				
密粒度アスファルト舗装 厚30 新設範囲を示す		ムッシュフェンス門扉 W1000×H1800 南京錠付 コンクリート基礎付 新設範囲を示す	地先境界ブロック W150×H150 撤去範囲を示す		数量	高さ(m)	幹径(m)	枝張(m)	1. 工事期間中の雨水排水処理についても、適切に対処すること。				
砂利敷 厚50 新設範囲を示す			歩車道境界ブロック W150/170×H200 撤去範囲を示す	木1	1本	3.00	0.15	1.50	2. 工事範囲内の工作物、埋設物共すべて撤去処分とする。				
整地範囲を示す			ムッシュフェンス H1800 コンクリート基礎付 撤去範囲を示す	木2	1本	3.00	0.15	1.50	3. 既設接続部はかき切りを行い撤去すること。				
雨水樹を示す(数字は雨水樹リスト番号を示す)			低木(抜根共) H500程度 撤去範囲を示す	木3	1本	4.00	0.20	1.50	4. 植込の寄土すきとり(H≒300)のこと。				
排水管を示す VP-00:硬質塩化ビニール一般管(数字は管径を示す)	■特記事項		高木(抜根共) 撤去範囲を示す(数字は撤去樹木リスト番号を示す)	木4	1本	2.50	0.10	1.50	5. 渡り廊下増築部にあるR1排水樹及び排水管は現状のまま存置となるため、				
U型側溝 W300×H300 PC蓋付 新設範囲を示す	1. 外構レベル記載あるも概要を示すもので、詳細は現状調査の上、監督職員と打合せの上承諾を得ること。(水勾配等)			木5	1本	2.50	0.10	1.50	解体及び増築前には埋設物の調査を十分行ってから施工を行うこと。				
地先境界ブロック W150×H150 新設範囲を示す	2. 排水管勾配は、原則として1/150以上とすること。			木6	1本	3.00	0.15	1.50	想定外の埋設物が出てきたときは、監督職員に報告をし指示を仰ぐこと。				
歩車道境界ブロック W150/170×H200 新設範囲を示す	3. 既設接続部は取合い補修共本工事とする。			木7	1本	6.00	0.20	1.50					
訂 正 事 項		株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 北 村 通 一級建築士登録 第219285号 彦 根 市 長 曾 根 南 町 4 4 3 番 地 TEL 0749-22-1679		市立長浜病院放射線治療診療室等増築工事					[改修]外構図		SHEET NO. A-22		
	[既設解体]外構図												
					DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE 令和4年6月	SCALE 1/100 (A1) 1/200 (A3)				

密粒度アスファルト舗装（歩道部） S=1/20		砂利敷 S=1/20		U型側溝 S=1/20		地先境界ブロック S=1/20		歩車道境界ブロック S=1/20																																																																																																																				
																																																																																																																												
表層：密粒度アスファルト(再生アスファルト混合物)舗装 厚30 路盤：再生グラッサラン(RC-40) 厚100		表層：単粒度砕石4号(C-25) 厚50		既製コンクリートU形側溝 W300 敷モルタル 厚30 再生グラッサラン(RC-40) 厚100		地先境界ブロック 150*150*600 据付モルタル 厚10 基礎コンクリート (18-8-20) 厚100 再生グラッサラン(RC-40) 厚100		歩車道境界ブロック 150/170*200*600 据付モルタル 厚10 基礎コンクリート (18-8-20) 厚100 再生グラッサラン(RC-40) 厚100																																																																																																																				
メッシュフェンス S=1/20		メッシュフェンス門扉 S=1/20		雨水樹(既製品P C) S=1/20																																																																																																																								
																																																																																																																												
※生コンクリート (21-18-20) 鉄筋 (SD295) ※朝日スチール工業㈱:UNフェンス UN-A1800S-50 または同等品以上 ※設計条件 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。 基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m ² (10t/m ²)		※生コンクリート (21-18-20) 鉄筋 (SD295) ※朝日スチール工業㈱:UN片開き門扉 H1800-50×W1000 南京錠付 または同等品以上 ※設計条件 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。 基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m ² (10t/m ²)		PC蓋(既製品) 調整コンクリート (18-15-20) 厚50～ 再生グラッサラン(RC-40) 厚100																																																																																																																								
				雨水樹リスト																																																																																																																								
				<table><tr><th>記号</th><th>樹寸法 W×L×H</th><th>蓋天端 (舗床天から)</th><th>管底 (舗床天から)</th><th>数量</th><th>蓋(T-2)</th><th>備考</th></tr><tr><td>①</td><td>350×350×H450</td><td>±0</td><td>-300</td><td>1</td><td>PC蓋(既製品)</td><td>PC樹(既製品)</td></tr><tr><td>②</td><td>350×350×H490</td><td>±0</td><td>-340</td><td>1</td><td>PC蓋(既製品)</td><td>PC樹(既製品)</td></tr><tr><td>③</td><td>350×350×H530</td><td>±0</td><td>-380</td><td>1</td><td>PC蓋(既製品)</td><td>PC樹(既製品)</td></tr><tr><td>④</td><td>300×300×H450</td><td>±0</td><td>-300</td><td>1</td><td>PC蓋(既製品)</td><td>PC樹(既製品)</td></tr><tr><td>⑤</td><td>400×400×H500</td><td>±0</td><td>-400</td><td>1</td><td>PC蓋(既製品)</td><td>PC樹(既製品)</td></tr><tr><td>⑥</td><td>400×400×H500</td><td>±0</td><td>-400</td><td>1</td><td>PC蓋(既製品)</td><td>PC樹(既製品)</td></tr><tr><td>⑦</td><td>400×400×H500</td><td>±0</td><td>-400</td><td>1</td><td>PC蓋(既製品)</td><td>PC樹(既製品)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		記号	樹寸法 W×L×H	蓋天端 (舗床天から)	管底 (舗床天から)	数量	蓋(T-2)	備考	①	350×350×H450	±0	-300	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)	②	350×350×H490	±0	-340	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)	③	350×350×H530	±0	-380	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)	④	300×300×H450	±0	-300	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)	⑤	400×400×H500	±0	-400	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)	⑥	400×400×H500	±0	-400	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)	⑦	400×400×H500	±0	-400	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																															
記号	樹寸法 W×L×H	蓋天端 (舗床天から)	管底 (舗床天から)	数量	蓋(T-2)	備考																																																																																																																						
①	350×350×H450	±0	-300	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																																																																																						
②	350×350×H490	±0	-340	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																																																																																						
③	350×350×H530	±0	-380	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																																																																																						
④	300×300×H450	±0	-300	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																																																																																						
⑤	400×400×H500	±0	-400	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																																																																																						
⑥	400×400×H500	±0	-400	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																																																																																						
⑦	400×400×H500	±0	-400	1	PC蓋(既製品)	PC樹(既製品)																																																																																																																						
訂正事項		株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 設置員知事登録 第63号 北村通 一級建築士登録 第219285号 彦根市長曽根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679		市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事 DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY DATE 令和4年6月 SCALE 1/20 (A1) 1/40 (A3)		外構詳細図 SHEET NO. A-23																																																																																																																						